

令和4年度

第1回豊島区在宅医療連携推進会議

令和4年5月31日（火）午後7時30分～
オンライン会議

《次第》

1 開会

- (1) 委員及び事務局の紹介
- (2) 会長の指名
- (3) 副会長の指名
- (4) 部会長の指名

2 議事

- (1) 令和4年度在宅医療連携関係のスケジュールについて
- (2) 各部会の報告と今年度の予定及び課題について
- (3) 在宅医療相談窓口実績報告について
- (4) 歯科相談窓口実績報告について
- (5) 在宅医療コーディネーター研修について
- (6) 令和4年度豊島区在宅医療連携推進事業予算について
- (7) その他

【配付資料】

資料1	令和4年度豊島区在宅医療連携推進会議委員名簿
資料2	豊島区在宅医療連携推進会議設置要綱
資料3	令和4年度在宅医療連携関係スケジュール（案）
資料4	ICT 部会報告資料
資料5	口腔・嚥下障害部会報告資料
資料6	訪問看護ステーション部会報告資料
資料7	リハビリテーション部会報告資料
資料8	豊島区在宅医療相談窓口実績報告書
資料9	豊島区歯科相談窓口実績報告書
資料10	豊島区在宅医療コーディネーター養成講座について
資料11	令和4年度在宅医療連携推進事業予算について
【参考資料1】	在宅医療相談窓口事例
【参考資料2】	歯科相談窓口相談事例
追加資料	在宅服薬支援部会報告資料

令和3年度第3回在宅医療連携推進会議 会議録（要旨）

令和4年度豊島区在宅医療連携推進会議委員名簿

No	役職	氏名	所属等
1	会長	田城 孝雄 (たしろ たかお)	放送大学大学院教授
2	委員	平井 貴志 (ひらい たかし)	豊島区医師会会長
3	〃	吉澤 明孝 (よしざわ あきたか)	〃 地域医療部委員
4	〃	土屋 淳郎 (つちや あつろう)	〃 理事
5	〃	水足 一博 (みずたり かずひろ)	〃 理事
6	〃	井口 裕章 (いぐち ひろあき)	〃 地域医療部委員長
7	〃	田中 宏和 (たなか ひろかず)	〃 地域医療部委員
8	〃	高田 靖 (たかだ やすし)	豊島区歯科医師会副会長
9	〃	中島 陽州 (なかじま あきくに)	〃 専務理事
10	〃	佐野 雅昭 (さの まさあき)	豊島区薬剤師会会長
11	〃	小林 晃洋 (こばやし あきひろ)	〃 理事
12	〃	村崎 佳代子 (むらざき かよこ)	豊島区看護師会会長
13	〃	沖野 加奈子 (おきの かなこ)	〃 委員
14	〃	田中 宏明 (たなか ひろあき)	東京都立大塚病院内科部長
15	〃	川中子 真由美 (かわなご まゆみ)	東京都立大塚病院看護部看護支援部門看護師長
16	〃	小林 寿美 (こばやし ひさみ)	介護老人保健施設 安寿
17	〃	早川 幸一朗 (はやかわ こういちろう)	さかいりハ訪問看護ステーション東京池袋支所
18	〃	浅輪 かな江 (あさわ かなえ)	豊島区医師会高齢者総合相談センター長
19	〃	金 日幸 (きむ いるへん)	ケアプランセンターまんぞく
20	〃	関口 妙子 (せきぐち たえこ)	有限会社東洋ケアセンター
	〃	中辻 康博 (なかつじ やすひろ)	豊島区在宅医療相談窓口室長
21	〃	猿渡 寿彦 (さわたり かずひこ)	豊島区在宅医療相談窓口相談員
	〃	鈴木 道 (すずき みち)	豊島区在宅医療相談窓口相談員
22	〃	会沢 咲子 (あいざわ さきこ)	豊島区歯科相談窓口相談員
23	〃	木川 るり子 (きがわ るりこ)	区民委員
24	〃	植原 昭治 (うえはら しょうじ)	池袋保健所長
オブザーバー		水木 麻衣子 (みずき まいこ)	日本医療コーディネーター協会理事
事務局		坂本 利美 (さかもと としみ)	地域保健課長
	〃	田中 真理子 (たなか まりこ)	保健福祉部長
	〃	植原 昭治 (うえはら しょうじ)	健康担当部長 (兼務)
	〃	三沢 智法 (みさわ ともり)	福祉総務課長
	〃	猪飼 敏夫 (いかい としお)	高齢者福祉課長
	〃	小椋 瑞穂 (おぐら みずほ)	介護保険課長
	〃	安岡 圭子 (やすおか けいこ)	健康推進課長
	〃	大須賀 裕子 (おおすが ゆうこ)	長崎健康相談所長

※今年度新たに就任した委員はNo. を○で囲っています。

豊島区在宅医療連携推進会議設置要綱

〔平成26年6月25日〕
健康担当部長決定
制定 平成22年6月 1日
改正 平成23年6月 1日
改正 平成24年4月17日
改正 平成25年7月17日
改正 平成26年6月25日

(設置)

第1条 区民の医療に携わる関係機関の連携を強化し、豊島区における在宅医療体制を整備・推進することを目的として、豊島区在宅医療連携推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 推進会議は次に掲げる事項について所掌する。

- (1) 地域医療連携の推進に関すること
- (2) その他、推進会議が必要と認めること

(構成)

第3条 推進会議は、次の各号に掲げる者のうちから区長が依頼し、又は指名する委員をもって構成する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 地域医療に従事する者
- (3) 介護事業所等に勤務する者
- (4) 区民
- (5) 池袋保健所長の職にある者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は就任した年度の末日までとする。ただし、再任を妨げない。

(会長及び副会長)

第5条 推進会議に会長1名及び副会長を2名置く。

- 2 会長は、区長の指名による。
- 3 副会長は、会長の指名による。
- 4 会長は、推進会議を代表し、会務を総理する。

5 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

(招集)

第6条 推進会議は、必要に応じて会長が招集する。

(意見の聴取)

第7条 推進会議は、必要があると認めるときは、委員以外の者に出席を求め、意見を聴くことができる。

(部会の設置)

第8条 推進会議は、第2条に掲げる所掌事項を効率的に検討するため、必要があると認める場合は、部会を置くことができる。

- 2 部会は、地域医療の推進に関する専門的な課題について検討し、その結果を推進会議に報告するものとする。
- 3 部会に部会長及び副部会長を置く。
- 4 部会長は会長が指名し部会を主宰する。
- 5 副部会長は部会長の指名による。
- 6 部会は部会長が招集する。
- 7 部会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(庶務)

第9条 推進会議及び部会の庶務は、保健福祉部地域保健課において処理する。

附 則

- 1 この要綱は、平成22年6月1日から施行する。
- 2 この要綱は、豊島区事案の決定等に関する規程（平成17年豊島区訓令甲第2号）第3条及び第4条の規定により、健康担当部長の決定区分とする。

附 則

この要綱は、平成23年6月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年4月17日から施行し、平成24年4月1日より適用する。

附 則

この要綱は、平成25年7月17日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年6月25日から施行する。

令和4年度 在宅医療連携推進関係スケジュール(案)

事業内容	主な事業スケジュール・課題	4月				5月				6月				7月				8月				9月				10月				11月				12月				令和5年1月				2月				3月				5年度(4月)			
		1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週								
事務局 在宅医療コーディネーター研修																																																					
在宅医療連携推進会議	・年3回の開催 ・在宅医療・介護連携推進に関わる課題の検討 ・在宅医療に関する研修・普及啓発 ・相談窓口報告																																																				
ICT部会	部会の開催 1~2回																																																				
口腔・嚥下障害部会	部会の開催 1~2回																																																				
在宅服薬支援部会	部会の開催 1~2回																																																				
訪問看護ステーション部会	・勉強会の開催 ・訪問看護体験研修 部会の開催 1~2回																																																				
リハビリテーション部会	・講座開催 ・訪問リハ体験研修 部会の開催 1~2回																																																				
感染症対策部会	部会の開催 1~2回																																																				
在宅医療相談窓口	・相談業務 ・区への月間報告 ・相談窓口たよりの発行 他																																																				
歯科相談窓口	・相談業務 ・区への月間報告																																																				
公開講座	一般区民向け講演会																																																				
交流会	本年度は歯科医師会に委託																																																				

31日
・令和3年度年度第3回会議以降の取り組み内容報告
・令和4年度のスケジュール確認
・各部会の今年度の予定・課題等
・在宅医療相談窓口、歯科相談窓口の報告
・その他

6月13日&16日
としま情報スクエア
「2つの相談窓口」

11月19日(土)
看護師会
区民公開講座
@区民センター

医師会
(仮)糖尿病区民公
開講座

医師会
(仮)在宅療養区民公
開講座

2月26日(日)
薬剤師会講演会
ふくし健康まつり
@区民センター

3月4日(土)
歯科医師会
@としま産業振興プラ
ザ多目的ホール

12月~2月(予定)
訪問リハビリ体験研修

1月~3月(予定)
訪問看護体験研修

令和4年度第1回 豊島区在宅医療連携推進会議 ICT 部会報告

I. 報告事項

- (1) 豊島区医師会多職種連携ネットワーク(図1)
- (2) 「在宅医療・介護事業者情報検索システム」のリニューアルについて(図2)
 - ・リニュアルされた。慣れの問題もあるかもしれないが気になる点がある。
 - ・MCS 利用事業の検索がしにくくなった(「医療機関(業種)から探す」→業種選択し「検索」→検索結果一覧表示後に「条件を絞り込む」→「MCS 登録事業者」選択し「検索」)。
 - ・「地図・住所から探す」では検索されず、他区の情報も表示されない。
 - ・以前は医療だけだったが、介護事業所の MCS 利用についても情報が追加されている。
- (3) 「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンスの一部改正について」の周知
- (4) ACP ノートについて
 - ・在宅医療連携推進会議交流会(2022-3/5)の講演にて使い方と実例を説明(図3)
- (5) 新型コロナウイルス感染症対策

II. 今年度計画

- (1) 豊島区医師会多職種連携ネットワークの再周知
- (2) WEB 会議システムとの連動
 - ・オンラインカンファレンス
- (3) ACP ノートの普及
- (4) バイタルデータ共有システムとの連動
- (5) 病診連携の推進
- (6) 在宅医療におけるオンライン診療についての検討

文責:土屋淳郎

地域統計情報		
ユーザ総数 (先月末)	投稿総数 (先月末)	患者総数 (先月末)
すべて	すべて	患者グループ総数
1980 (1961)	626437 (619297)	3343 (3294)
医療介護職	医療介護職	本人未参加
1592 (1576)	606806 (599945)	3137 (3089)
一般	一般	本人参加済
388 (385)	19631 (19352)	206 (205)
施設総数 (先月末)	自由グループ総数 (先月末)	
医療介護関連施設	自由グループ	
730 (727)	868 (851)	
ログイン MAU (先月)	投稿 MAU (先月)	了解 MAU (先月)
すべて	すべて	すべて
866 (911)	521 (546)	588 (611)
医療介護職	医療介護職	医療介護職
789 (825)	471 (496)	539 (561)
一般	一般	一般
77 (86)	50 (50)	49 (50)

図 1 豊島区医師会多職種連携ネットワーク利用状況(2022/5/25 現在)

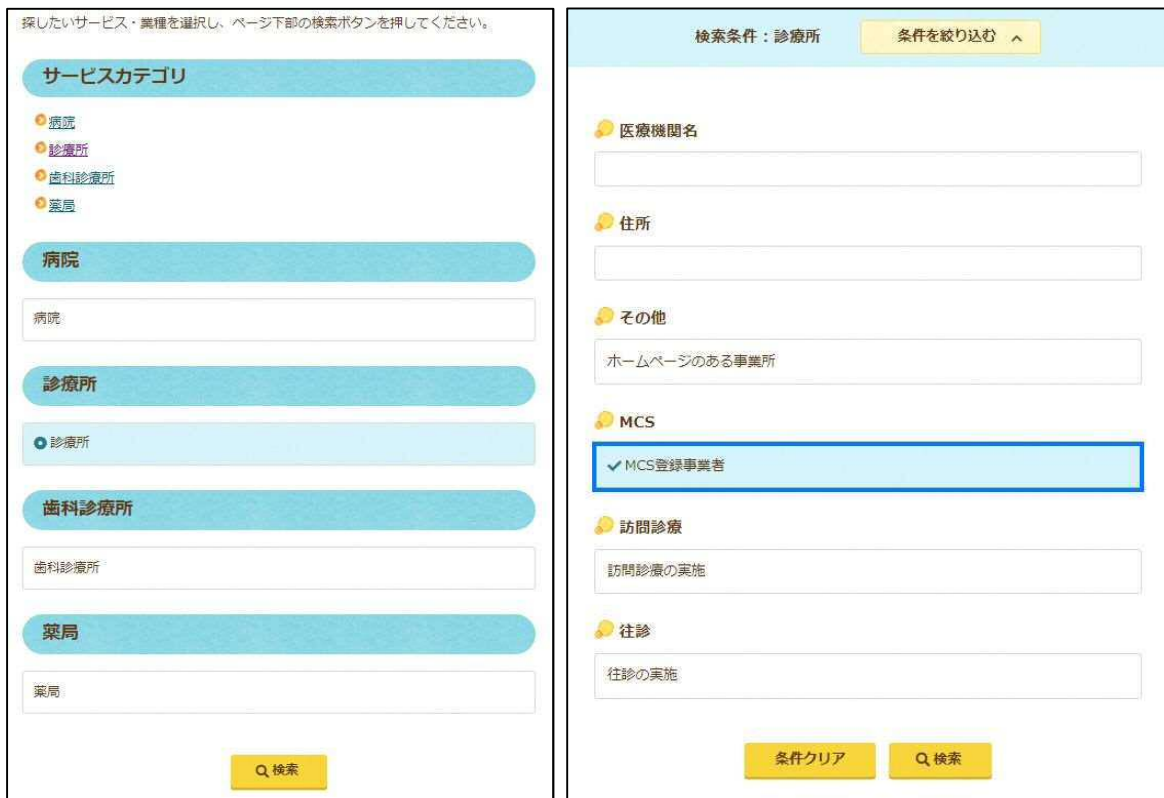


図2 豊島区在宅医療・介護事業者情報検索システム画面

日々の情報共有の中でACPに関わることを「絞り込みタイムライン」に書き込む
 ⇒ テーマを決めたタイムラインを作成
 そのテーマに沿った内容だけを記載
 して用いることができる

5/2 16:59
 土屋 淳郎 医師 (医療法人社団創成会 土屋医院)
 大塚病院の 先生よりいただいた紹介状に「ACPにつき一緒に考えていただければ」との記載がございます。
 こちらのタイムラインでみなさまのご意見をいただけると思います。

場合によってはWEB会議などをやっても良いかもしれませんし、医師会で作成したACPアプリ(仮)の利用も可能ですので使ってみていただければ(あわせてご意見いただくと幸いです。)

20210312診療情報提供書.pdf

13人 返信

ACPノート
 ACPノートの利用を開始します。
 利用は本日からです。

3/23 19:05

医療処置に関する事前指示書

提供する
 ACPの記述日
 2021年3月17日

①心臓停止状態のときの心臓蘇生について
 (心臓蘇生実施/しない)

②心臓停止の状態でない場合に希望する処置について
 苦痛緩和と安静を希望する(例: 自己心臓マッサージ、気管挿管、蘇生、気管切開の可否の判断、呼吸器、気管、気管挿管)

③人工呼吸装置の選択
 人工呼吸装置を行わない

心臓蘇生フェーズ、輸血、透析、経鼻胃管、胃ろうについての希望についてわかる範囲で記載してください

この中で希望がなかったり希望が不明な点が複数ある場合はお問い合わせください。また、希望がなくても、希望がなかったり希望が不明な場合は、希望の要を記入した内容を希望する点に添った形で申し込んでほしいです。

患者に代わって、患者の健康やケアに関する判断・決定をしてほしい人、

ご家族や医療関係者に実行してほしいこと(例: 話しかけたり、手を握ってもらうこと、可能な場合は呼吸器のつけかたなど)

医師の指示に従ってほしい、申し込まないでほしいなど希望したい

患者本人の署名、または本人が署名できない場合の代理人(ご家族)の署名の撮影できる写真・ファイルアップしてください

2021.03.17 03:24 3004

近接処置に関する事前指示書

提供する
 ACPの記述日
 2021年3月17日

①心臓停止状態のときの心臓蘇生について
 (心臓蘇生実施/しない)

②心臓停止の状態でない場合に希望する処置について
 苦痛緩和と安静を希望する(例: 自己心臓マッサージ、気管挿管、蘇生、気管切開の可否の判断、呼吸器、気管、気管挿管)

③人工呼吸装置の選択
 人工呼吸装置を行わない

心臓蘇生フェーズ、輸血、透析、経鼻胃管、胃ろうについての希望についてわかる範囲で記載してください

この中で希望がなかったり希望が不明な点が複数ある場合はお問い合わせください。また、希望がなくても、希望がなかったり希望が不明な場合は、希望の要を記入した内容を希望する点に添った形で申し込んでほしいです。

患者に代わって、患者の健康やケアに関する判断・決定をしてほしい人、

ご家族や医療関係者に実行してほしいこと(例: 話しかけたり、手を握ってもらうこと、可能な場合は呼吸器のつけかたなど)

医師の指示に従ってほしい、申し込まないでほしいなど希望したい

患者本人の署名、または本人が署名できない場合の代理人(ご家族)の署名の撮影できる写真・ファイルアップしてください

2021.03.17 03:24 3004

近接処置に関する事前指示書

提供する
 ACPの記述日
 2021年3月17日

①心臓停止状態のときの心臓蘇生について
 (心臓蘇生実施/しない)

②心臓停止の状態でない場合に希望する処置について
 苦痛緩和と安静を希望する(例: 自己心臓マッサージ、気管挿管、蘇生、気管切開の可否の判断、呼吸器、気管、気管挿管)

③人工呼吸装置の選択
 人工呼吸装置を行わない

心臓蘇生フェーズ、輸血、透析、経鼻胃管、胃ろうについての希望についてわかる範囲で記載してください

この中で希望がなかったり希望が不明な点が複数ある場合はお問い合わせください。また、希望がなくても、希望がなかったり希望が不明な場合は、希望の要を記入した内容を希望する点に添った形で申し込んでほしいです。

患者に代わって、患者の健康やケアに関する判断・決定をしてほしい人、

ご家族や医療関係者に実行してほしいこと(例: 話しかけたり、手を握ってもらうこと、可能な場合は呼吸器のつけかたなど)

医師の指示に従ってほしい、申し込まないでほしいなど希望したい

患者本人の署名、または本人が署名できない場合の代理人(ご家族)の署名の撮影できる写真・ファイルアップしてください

2021.03.17 03:24 3004

図3 ACP ノート利用の実際

令和 4 年度

在宅医療連携推進会議

口腔・嚥下障害部会

令和 3 年度 口腔嚥下障害者への取り組み報告

2021 年度摂食嚥下リハビリテーションを実施した人数

山吹ミールラウンド 実人数 32 名 延べ人数 53 名

シオンとしま食事観察 実人数 15 名 延べ人数 23 名

在宅

月	件数	年齢	介護度	疾患	主訴
4 月	3 件	82	3	アルツハイマー型認知症 高血圧 多発性ラクナ梗塞	下義歯がすぐに口から出てしまう。機能訓練をしてほしい。 ⇒義歯調整を行い、口腔機能トレーニングを続けている。筋力がついてきた。
		87	1	狭心症 骨粗鬆症 リウマチ	嚥下評価希望。全粥 刻み食 であったが、飲み物との交互嚥下で解決。 とろみはなくても大丈夫であった。
		64	1	ALS びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫	嚥下評価希望。入れ歯の大きさがあつておらず、調整して入るようになったが、病状の進行のため、経口摂取までには及ばなかった。訪問から 1 か月後に永眠された。
5 月	1 件	81	不明	脳梗塞 糖尿病	嚥下評価希望。 訪問前日に永眠。
6 月	1 件	96	4	高血圧 心不全 心房細動 髄膜腫	嚥下機能低下。義歯のせいかな？⇒義歯ティッシュコンディショニングを行い、義歯安定し、ペースト食が食べやすくなった。
8 月	1 件	102	5	認知症 高血圧	嚥下評価希望。⇒下義歯は安定しないため、使用せず。上の義歯は使用し食事介助するようにした。特に問題なくペースト食を摂取できている。
10 月	1 件	3	障害者 2 級	ダウン症	舌突出が常にあり。長期間、経鼻経管栄養であったため、経口摂取の機能獲得が遅れてしまった。経口摂取機能獲得に必要なトレーニングを行っていたが、体調を崩しやすいため、中断となってしまっている。

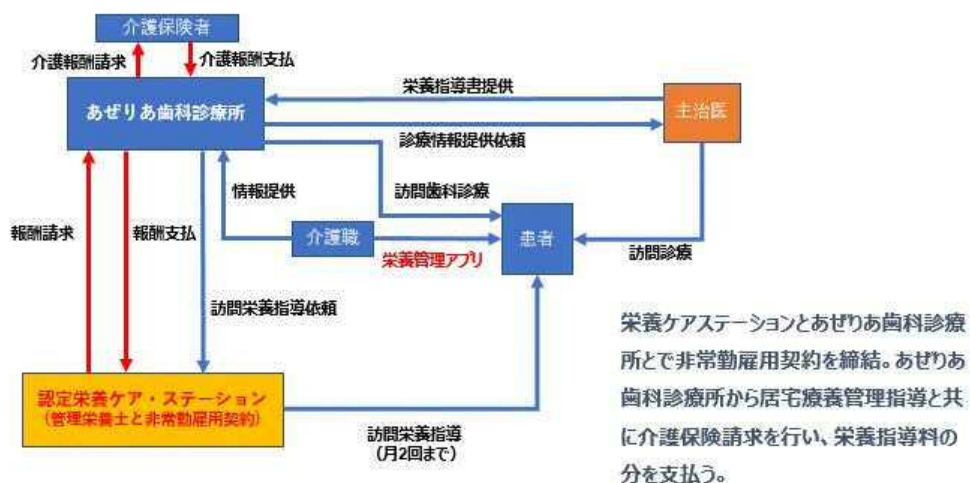
12月	1件	90	4	脳梗塞 B肝 左マヒ	嚥下評価希望。⇒姿勢の指導 とろみをつける 一口量 交互嚥下等の指導 衛生士による口腔機能トレーニング継続。
3月	1件	89	5	高血圧 糖尿病 慢性心不全 心房細動 骨粗鬆症 脳梗塞	CVだが口から栄養が摂れるか評価してほしい。⇒姿勢の指導とろみ水10口摂取から進まず。自分の唾液を自然に嚥下することができない。起き上がる時などにムセ込みあり、吸引必要。看護師 ヘルパーに口腔機能トレーニングの内容を指示。今後、STの導入をする。
合計	9件				

「認定栄養ケアステーションと連携した症例」

認知症、心不全 介護度5 認知症高齢者自立度Ⅲa レベル 重度認知症 100代女性

95歳の頃、全顎無歯顎で総義歯不適合の主訴で初診。以来、6ヶ月おきに軟性裏層材によるリベースを行い、月に1度の頻度で歯科衛生士による口腔ケア、リハビリテーションを続けてきた。食事は上下とも義歯を装着して軟菜食を経口摂取してきた。初診時は認知症高齢者自立度Ⅱaレベルであったが徐々に認知症が進行していき、口腔ケア時に不穏状態になることもしばしばあったが、その際は介護者に抑制してもらいながら歯科診療、口腔ケアを5年間継続してきた。100歳を超えてから認知症がさらに進行し、義歯を装着しての食事摂取ができなくなり、ペースト食による経口摂取となった。食事が減り、アルブミン値も低下したことから主治医に管理栄養士による訪問栄養指導の必要性を訴え、「あぜりあ歯科」より主治医に食事指示書を依頼し、「あぜりあ歯科」を介して非常勤雇用契約を結んでいる認定栄養ケアステーションの管理栄養士に訪問栄養指導を依頼し、居宅療養指導として介護者への食事に関する指導を行った。その後、サルコペニア嚥下障害により誤嚥性肺炎に罹患し入院となった。退院後は在宅酸素療法を受けながらの寝たきりとなったがペースト食を経口摂取し、歯科衛生士による口腔ケアも引き続き継続している。

地域の認定栄養ケアステーションと連携することで主治医が管理栄養士を雇用していない場合でも訪問栄養指導が可能となり、今後の展開が期待される。



栄養ケア・ステーションとの連携図

発達期障害児を対象とした摂食嚥下機能訓練外来（毎月第3火曜日）の実施

4月20日、5月18日、6月15日、7月20日、8月17日、10月19日、11月16日、
12月21日、1月18日、2月15日、3月15日

実日数11日・実人数27人・延べ人数64人

出張摂食嚥下外来の実施

9月28日：西部子ども家庭支援センター

講演：「人はなぜ食べるのか？」

講師；芳賀 定（「あぜりあ歯科」指導医）

食事指導・個別相談・スタッフ研修会を実施 出席者数：12人 個別指導：2組4人

口腔機能向上・予防事業報告

短期集中型口腔ケアプログラム

豊島区委託事業・短期集中型口腔ケアプログラム

訪問型 4～3月 2人

健康キャラバン（出前型口腔講座）

4月15日：高田介護予防センター	9名
6月17日：高田介護予防センター	10名
7月14日：区民ひろば南池袋	10名
7月20日：区民ひろば南池袋	18名
8月19日：高田介護予防センター	6名
10月4日：区民ひろば西巣鴨第一	12名
10月21日：高田介護予防センター	9名
12月2日：高田介護予防センター	9名
12月17日：区民ひろば池袋本町	12名
2月17日：高田介護予防センター	11名

令和4年度第1回在宅医療連携推進会議 訪問看護ステーション部会報告

<勉強会>

実施日 令和4年3月7日(月) 19:30-21:00

場 所 ZOOM

テーマ 臨床倫理

目 的 模擬カンファレンスを通し、倫理カンファレンスの実際を学び、実践に活かすステップとする。

内 容 「みんなで考える臨床倫理～4分割法を活かしたカンファレンスの実際～」

講師 豊島病院 緩和ケア内科部長 山田陽介先生

参加者 49名

<体験研修>

目 的 病院看護師へ在宅医療の現場及び訪問看護の実際を知ってもらい、在宅療養の可能性を広げる共に、訪問看護師の確保につなげる。

方 法 病院看護師が訪問看護師に同行し、在宅患者宅を訪問。

実施時期 令和4年1月～3月

実施状況 体験研修への申し込みは8施設16名の方からあり、新型コロナウイルスの蔓延により中止された施設が5施設、体験研修は6名が参加。体験研修を受けた6名のうち5名がアンケートに回答(1名の方は研修後より休職)

<Case : 「大丈夫です」と支援の申し出を断る末期がんケースへの対応>

訪問看護師のモヤモヤは・・・

「支援できることはあるのに、いつも『大丈夫』と断られてしまう。必要とされていないのかな？」

Aさん（60歳代女性）は夫と二人暮らしです。子宮体癌、転移性肺腫瘍、胸椎転移があり、訪問看護の利用を始めました。訪問開始時、本人は「1日ひとつ何かできることをしたい。」「料理とかできるようになりたい。」「自分でできることはします。」と話していました。週2回の訪問看護でリンパマッサージ、疼痛コントロール等を中心に支援しています。疼痛コントロールは、上腕にPICC挿入しCADDを使用しています。「自分たちでシャワー浴したいので、ロック操作（CADD）を教えて欲しい。病院でも一人で入浴していたから大丈夫」と入浴介助は希望しません。両下肢に浮腫著明で両下腿から浸出液あり軟膏処置が必要ですが「交換は大丈夫です。大変じゃないです。」と自分で実施しています。室内は点滴スタンドにつかまり移動していましたが、ドーズ回数が増加し、眠気やふらつきがあり転倒も増え、胸椎破裂骨折と診断されました。コルセットも「トイレの時大変そう」とQOL低下の可能性あり作成していません。歩行器、ポータブルトイレ、訪問入浴など、タイミングに合わせ提案していますが「大丈夫です」との回答です。支援できることはあるのにいつも断られてしまいます。訪問看護師は必要とされていないのかな・・・とモヤモヤしています。

訪問看護ステーション体験研修アンケート集計内容

1.年齢、性別、職種、職歴

40台 女性 看護師：4名（職歴：16～23年）

20台 男性 ソーシャルワーカー：1名（職歴：4年）

2.研修参加/研修時間

半日：1名 適切

1日：4名 うち1名は短かった。1名は未回答。他適切

研修時間が短かった方の希望の研修時間：未回答

3.研修についてどのように知ったか

豊島区訪問看護研修の研修案内、パンフレット

豊島区医師会のお知らせ

病院内の案内

4.研修に参加してみようと思った動機は何か

・訪問看護、在宅療養への興味：4名

・看看連携への興味：1名

・その他：在宅療養されている患者様がどのように生活されているか知り
訪問看護の実際を体験してみたかったから

5.研修を受けて現在の業務に役立つことはありますか？

非常に役に立った：5名

*具体的にどのように役に立つか

・病院に入院中の「患者様」という見方だけではなく「自身の家で生活されている一人の人」としての視点で退院調整を進めていくことの大切さに気付き多角的な視点を持てる自信ができました。

・実際の在宅療養生活を見ることができたので入院している患者様の在宅イメージをするのに様々なヒントが得られました。

・連携業務に携わっているが、在宅の実状を経験や見た事がなく、イメージで日々説明したりしていたので、とてもリアルに体験できた。

また、普段どのような事に苦勞しているか連携する上での課題など共有でき有意義な研修をさせていただきました。

・急性期から退院した先のことを見て学べたので、今後在宅調整を行う際に役立つと感じた。

・病院目線での対応の仕方を在宅目線での対応の仕方の違いなどとても勉強になった

6.在宅療養の現場を体験し、改めて気づいた事はありますか。

あった：5名

*具体的な気づき

- ・病院入院中の患者様の状況では、病院看護師の視点では危険や困難と思われることも訪問看護師さんやヘルパーさんケアマネージャーのチームワークで不可能と思われる問題も1つ1つクリアしながら支えていることが分かった。
- ・患者様との会話が本当に大切だと改めて感じました。
- ・病院での治療は一時的なことで退院した後もその人なりの生活が続いていくことを改めて実感した。
- ・病院のようになんでもあるわけではないので工夫しながら看護を行っていくことに改めて気付かされました。

7.感想等

- ・お忙しい中このような機会に参加させていただき、有り難うございました。雪の日も自転車を出し訪問され対象者に合わせてよりそい支援している姿を目にし、これからも当院の患者様をぜひ支援して頂きたいと思いました。安心して送り出せます。今後とも宜しくお願い致します。
- ・お忙しいなかありがとうございました。学びを他のスタッフとも共有していきます。
- ・貴重な体験をさせていただきありがとうございました。退院直後の方、自分が退院調整にかかわった方のその後の生活が見ることができて本当に良かったです。今後に活かしていきたいです。
- ・在宅部門の魅力を感じることができました。貴重な体験をありがとうございました。
- ・とても素敵なステーションでした。勉強させていただきありがとうございました。

令和 4 年度第 1 回在宅医療連携推進会議 リハビリテーション部会報告

1. 部会メンバー（別紙参照）

医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 1 名 MSW 1 名 社会福祉士 1 名
看護師 1 名 理学療法士 6 名 作業療法士 2 名

2. 活動報告

令和 4 年 5 月 13 日に ZOOM で令和 4 年度第 1 回リハビリテーション部会を開催した。

① 第 1 回事業所紹介について

日 時：令和 4 年 7 月 8 日金曜日 18：30～19：30 開催予定

開催形式：ZOOM

目 的：豊島区の在宅医療連携の為のリハ関連施設紹介

* 2 回目以降は順次希望の施設を紹介予定

② 広報誌の作成について

目 的：部会の活動報告や各施設の自己紹介やコラム等 MCS を使用し活動を
広く知って頂く

③ 体験研修について

状況を鑑みて再開を検討予定

令和4年5月31日
豊島区在宅医療相談窓口・多職種連携拠点
報告者:中辻康博

令和3年度 豊島区在宅医療相談窓口・多職種連携拠点 実績報告書

1. 相談支援ケース

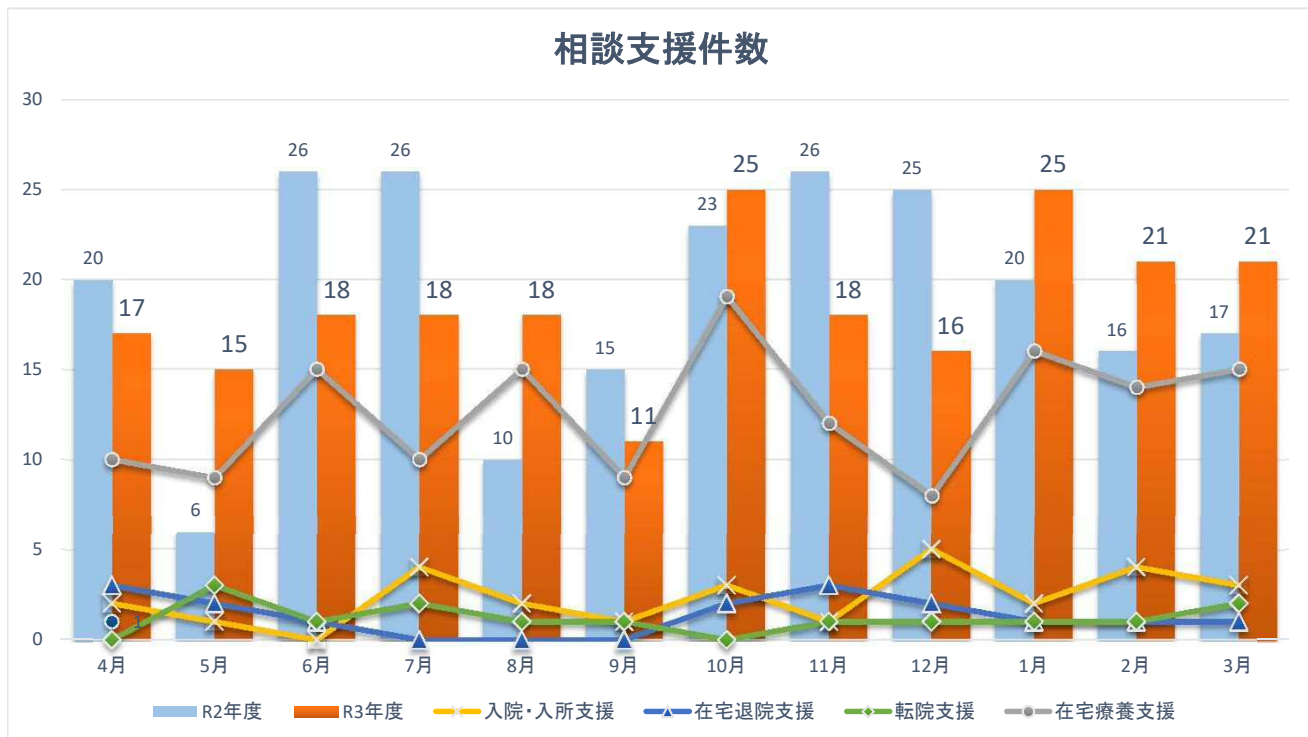
新規	ケース数	R2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
			R3年度	20	6	26	26	10	15	23	26	25	20	16	17
			17	15	18	18	18	11	25	18	16	25	21	21	223

相談内容	在宅療養相談	在宅療養支援	10	9	15	10	15	9	19	12	8	16	14	15	152	
		入院・入所支援	2	1	0	4	2	1	3	1	3	1	5	2	4	3
	うち後方支援病床確保事業		2	1	0	2	2	0	1	0	2	2	1	1	1	14
	退院相談	在宅退院支援	3	2	1	0	0	0	2	3	2	1	1	1	1	16
		転院支援	0	3	1	2	1	1	0	1	1	1	1	1	2	14
その他		2	0	1	2	0	0	1	1	0	5	1	0	13	13	

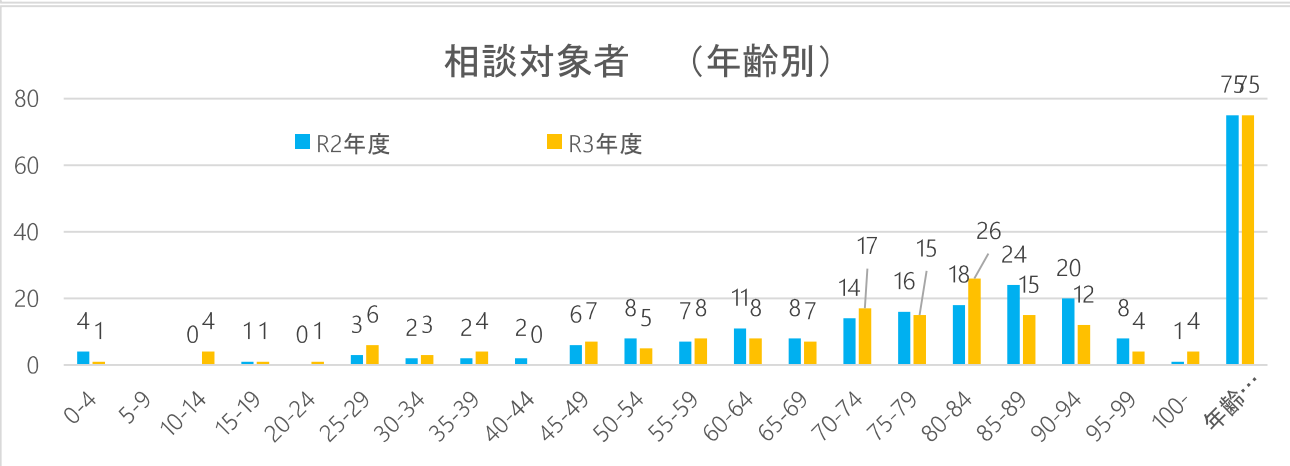
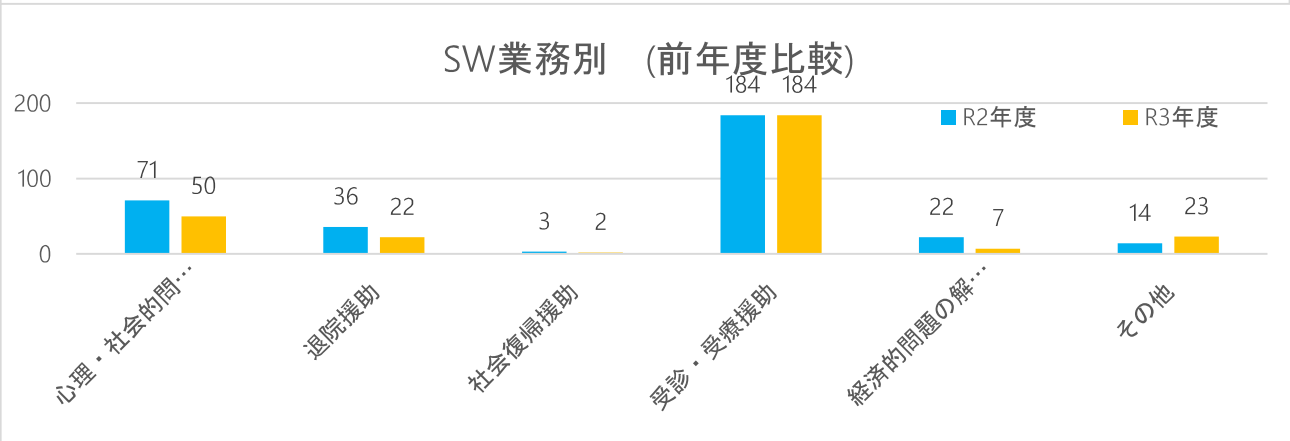
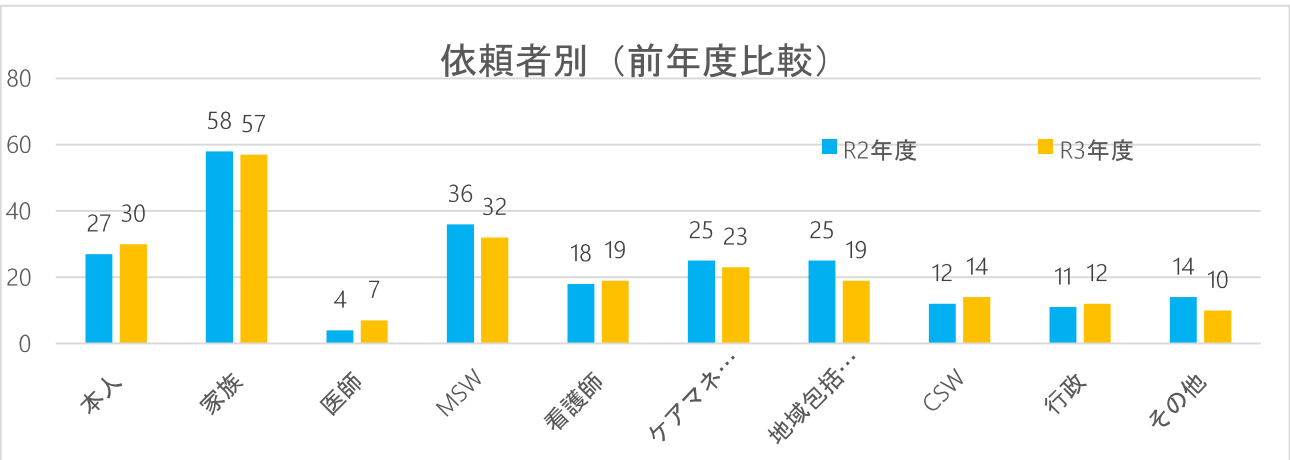
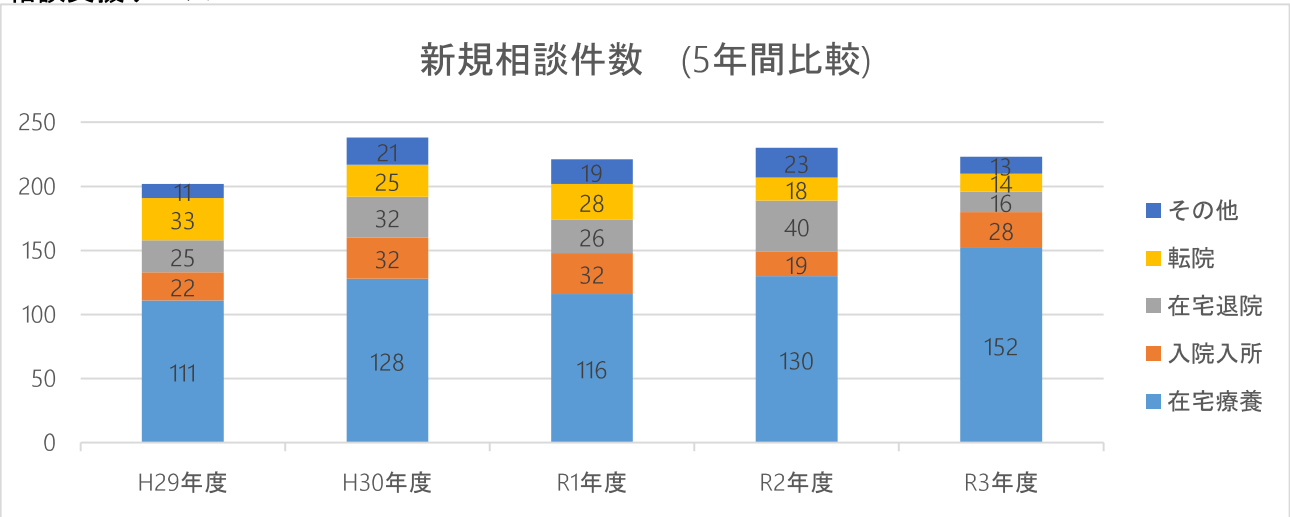
※後方支援病床確保事業実績については【別紙A】参照

依頼者	本人	0	0	4	0	2	0	2	2	3	7	7	3	30
	家族	3	8	6	4	7	1	5	6	4	5	3	5	57
	医師	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	2	7
	医療ソーシャルワーカー	4	2	0	4	2	1	3	2	5	3	5	1	32
	看護師	2	1	2	3	2	0	2	1	1	1	1	3	19
	ケアマネジャー	3	2	1	2	1	4	2	1	1	1	1	4	23
	地域包括支援センター	2	1	2	1	2	1	3	1	0	3	2	1	19
	コミュニティーソーシャルワーカー	3	0	2	0	0	1	4	1	1	1	0	1	14
	行政	0	0	0	3	0	2	3	2	0	1	1	0	12
その他	0	0	1	1	2	1	1	1	0	2	0	1	10	

業務方法	電話	94	123	137	108	132	96	93	98	93	94	115	111	1294
	訪問(外出)	14	3	18	1	3	0	5	0	0	1	0	0	45
	館内	4	5	5	2	4	5	4	2	8	8	4	5	56
	来所	5	5	0	1	2	0	7	2	1	2	6	2	33
	郵便・FAX	4	4	2	3	5	2	4	2	5	6	1	4	42
	メール	6	2	6	3	11	3	9	12	0	4	3	2	61
	SNS(MCSなど)	52	10	3	9	5	0	0	3	3	3	7	24	119
	合計(延べ数)	179	152	171	127	162	106	122	119	110	118	136	148	1650



相談支援ケース



豊島区在宅医療相談窓口・多職種連携拠点 実績報告書（令和4年1月～3月分）

2. 普及啓発・情報収集活動(訪問・来所機関)

病院	区内	1	居宅・包括	3
	区外	1		介護関係事業所
診療所	区内	4	行政・社協	3
	区外	1	他地域 (医師会・行政・窓口)	1
歯科・薬局		2	その他	3
訪問看護		5		

【他地域(医師会・行政・医師会)】
・武蔵野市在宅医療介護連携支援室

3. 会議・研修 等

会議・打合せ

打ち合わせ(豊島区難病対策地域協議会、医師会包括)、地域包括医療職部会
豊島区在宅難病患者訪問診療事業調整委員会、在宅難病患者訪問診療事業実施協議会

医療介護連携 関連

○豊島区地域医療・介護ネットワーク構築事業

- ・包括圏域ごとの多職種連携の会【別紙B】参照
- ・としま在宅医療連携担当者連絡会

日時:令和4年3月17日(木)15:00-16:30

開催方法:WEB(ZOOMミーティング形式)

内容:①講演「病院とうまく連携するために～違うからこそチームとして～」 都立大塚病院 稗田SW
②地域の医療機関と高齢者総合相談センター(医療職)の意見交換会

参加者: 29機関 44名

- ・としま在宅感染対策チーム(TIT)定期ミーティング

○その他、全体・医療機関主催 等

研修会・セミナー

日にち	会議・研修名 / 内容(テーマなど)	参加者	開催方法/会場
1/18	在宅療養ワーキンググループ(区西北部)	中辻	WEB(傍聴)
1/27	豊島区在宅医療コーディネーター研修	鈴木	池袋保健所
2/5	東京都医療ソーシャルワーカー協会 公開講座	中辻・鈴木	WEB
2/6	第3回埼玉県在宅医療連携拠点協議会研修	中辻	WEB
3/7	訪問看護ステーション部会勉強会	中辻	WEB(4階講堂)

学術集会・講演 等

日にち	会議・研修名 / 内容(テーマなど)	担当	開催方法/会場
1/25	東京都入退院時連携強化事業フォローアップ研修	中辻	WEB
	講演 [取組紹介] ICTを活用した連携・情報共有について		
2/25	東京都在宅療養支援窓口取組推進研修	中辻	WEB
	講演 コロナ禍におけるICTを活用した連携・情報共有に関する取組紹介		
2/26	第3回龍谷大学現代福祉研究会	中辻	WEB
	講演 コロナ禍の多職種連携拠点の実践 ～地域の医療ソーシャルワーカーの役割～		

その他

日にち	会議・研修名 / 内容(テーマなど)	担当	開催方法/会場
1/18	退院支援人材育成研修	ファシリ:中辻	WEB
1/25	在宅療養支援窓口取組推進研修委員会	委員:中辻	WEB

4. 新型コロナウイルス感染症関連事業【別紙C】参照

【別紙A】

令和3年度 豊島区在宅療養後方支援病床確保事業 実績報告

	後方支援 年度通し No.	利用者	在宅 医療機関	協力医療機関(入院先)		退院先	入院日数	利用申請書 受入日	利用通知書 受入日	事業 適用日数	
					入院日						退院日
上半期	2021-001	Y.T	(a)クリニック	(A)医院	4月27日	5月10日	自宅	14	4月30日	5月12日	7
	2021-002	K.I ①	(a)クリニック	(B)病院	4月27日	5月17日	自宅	21	4月21日	5月21日	7
	2021-003	A.T	(a)クリニック	(C)病院	5月11日	8月20日	転院	102	5月11日	8月25日	7
	2021-004	M.O	(b)クリニック	(B)病院	7月14日				7月20日		適用外
	2021-005	Y.K ①	(c)クリニック	(B)病院	7月26日	9月7日	自宅	44	7月29日	9月13日	7
	2021-006	K.I ②	(a)クリニック	(B)病院	8月30日	9月22日	自宅	23	8月26日	9月27日	7
	2021-007	T.T	(c)クリニック	(B)病院	8月27日	10月19日	施設	54	8月31日	1月26日	7
下半期	2021-008	K.I ③	(a)クリニック	(B)病院	10月15日	10月29日	自宅	15	10月15日	11月4日	7
	2021-009	Y.K	(c)クリニック	(B)病院	12月9日	12月27日	自宅	19	12月22日	12月28日	7
	2021-010	K.I ④	(a)クリニック	(B)病院	12月27日	1月19日	自宅	24	12月28日	1月20日	7
	2021-011	Y.K ②	(c)クリニック	(B)病院	1月8日	1月17日	転院	10	1月11日	1月20日	7
	2021-012	N.H	(d)クリニック	(B)病院	1月14日	1月17日	自宅	4	1月20日	1月20日	4
	2021-013	A.F	(a)クリニック	(C)病院	2月18日	3月2日	自宅	13	2月18日	3月10日	7
	2021-014	F.E	(b)クリニック	(B)病院							適用外
										81	

	相談件数	延べ件数	患者実数	適用日数	クリニック数	協力機関数	登録 協力機関数
令和3年度	14	12	8	81	4	3	12
令和2年度	12	11	10	70	3	3	12

【別紙A】

令和3年度 豊島区在宅療養後方支援病床確保事業 実績報告

	後方支援 年度通し No.	利用者	在宅 医療機関	協力医療機関(入院先)		退院先	入院日数	利用申請書 受入日	利用通知書 受入日	事業 適用日数	
					入院日						退院日
上半期	2021-001	Tさん	(a)クリニック	(A)医院	4月27日	5月10日	自宅	14	4月30日	5月12日	7
	2021-002	Iさん①	(a)クリニック	(B)病院	4月27日	5月17日	自宅	21	4月21日	5月21日	7
	2021-003	Tさん	(a)クリニック	(C)病院	5月11日	8月20日	転院	102	5月11日	8月25日	7
	2021-004	Oさん	(b)クリニック	(B)病院	7月14日				7月20日		適用外
	2021-005	Kさん①	(c)クリニック	(B)病院	7月26日	9月7日	自宅	44	7月29日	9月13日	7
	2021-006	Iさん②	(a)クリニック	(B)病院	8月30日	9月22日	自宅	23	8月26日	9月27日	7
	2021-007	Tさん	(c)クリニック	(B)病院	8月27日	10月19日	施設	54	8月31日	1月26日	7
下半期	2021-008	Iさん③	(a)クリニック	(B)病院	10月15日	10月29日	自宅	15	10月15日	11月4日	7
	2021-009	Kさん①	(c)クリニック	(B)病院	12月9日	12月27日	自宅	19	12月22日	12月28日	7
	2021-010	Iさん④	(a)クリニック	(B)病院	12月27日	1月19日	自宅	24	12月28日	1月20日	7
	2021-011	Kさん②	(c)クリニック	(B)病院	1月8日	1月17日	転院	10	1月11日	1月20日	7
	2021-012	Hさん	(d)クリニック	(B)病院	1月14日	1月17日	自宅	4	1月20日	1月20日	4
	2021-013	Fさん	(a)クリニック	(C)病院	2月18日	3月2日	自宅	13	2月18日	3月10日	7
	2021-014	Eさん	(b)クリニック	(B)病院							適用外
										81	

	相談件数	延べ件数	患者実数	適用日数	クリニック数	協力機関数	登録 協力機関数
令和3年度	14	12	8	81	4	3	12
令和2年度	12	11	10	70	3	3	12

【別紙B】

令和3年度 包括圏域ごとの多職種連携の会

日	曜日	時間	エリア	名称	開催方法/会場	備考(内容)
R3.4.7	水	19:00 20:00	医師会	コアMTG	WEB	
R3.4.15	木	15:00 15:40	ふくろう	小部会	WEB	
R3.4.20	火	18:30 19:40	西部	コアMTG	WEB	
R3.4.22	木	18:30 20:00	ふくろう	多職種連携講演会	WEB/6階第3会議室	「新型コロナウイルス感染対策とTITについて」講演・GW
R3.4.26	月	19:30 20:30	いけよん	コアMTG	WEB	
R3.4.27	火	20:00 21:15	--	第1回多職種連携講演会	WEB/4階講堂	「ヒアリングフレイルと認知症について」講演
R3.4.28	水	19:00 20:15	医師会	コアMTG	WEB	
R3.5.13	木	17:30 19:00	東部	運営協議会(コアミ)	WEB/歯科医師会館	
R3.5.17	月	18:30 19:30	中央	コアMTG	WEB	
R3.5.17	月	19:30 20:30	いけよん	コアMTG	WEB	
R3.6.3	木	18:30 20:50	医師会	多職種連携講演会	WEB/6階第3会議室	「コロナ禍を乗り越えて行こう」WEB座談会・新型コロナ関連
R3.6.4	金	19:00 20:00	--	第2回多職種全体会	WEB/4階講堂	「パーキンソン病と在宅医療とICTの利用/治療ポイント」講演
R3.6.15	火	18:00 19:00	西部	コアMTG	WEB	
R3.6.15	火	17:30 19:00	東部	運営協議会(コアミ)	WEB/歯科医師会館	
R3.6.22	火	18:30 19:30	菊かおる	ネットワーク部会	WEB	
R3.6.23	水	18:30 20:00	西部	多職種連携講演会	WEB/4階講堂	「コロナと災害支援」講演・シンポジウム
R3.6.25	金	19:30 20:30	いけよん	総会	WEB/ほんちようの郷	第5回定時総会
R3.7.14	水	17:30 19:00	東部	運営協議会(コアミ)	WEB/歯科医師会館	
R3.7.20	火	18:00 19:00	西部	コアMTG	WEB	
R3.7.26	月	19:00 20:10	中央	コアMTG	WEB	
R3.7.26	月	19:30 20:30	いけよん	コアMTG	WEB	
R3.8.5	木	19:00 20:15	医師会	コアMTG	WEB	
R3.8.17	火	18:30 19:30	菊かおる	ネットワーク部会(コアミ)	WEB	
R3.8.18	水	17:30 19:15	東部	運営協議会(コアミ)	WEB/歯科医師会館	
R3.8.23	月	19:30 20:30	いけよん	コアMTG	WEB	
R3.8.24	火	19:00 20:40	中央	コアMTG	WEB	
R3.9.6	月	18:30 19:20	西部	コアMTG	WEB	
R3.9.9	木	19:30 20:40	いけよん	コアMTG	WEB	
R3.9.15	水	17:30 19:00	東部	運営協議会(コアミ)	WEB/歯科医師会館	
R3.9.15	水	19:00 19:50	医師会	コアMTG	WEB	
R3.9.22	水	19:00 20:00	いけよん	多職種向け勉強会	WEB/ほんちようの郷	「総合事業で豊島区が目指すもの」講演
R3.10.4	月	18:45 20:20	中央	コアMTG	WEB	
R3.10.12	火	18:30 19:45	菊かおる	ネットワーク部会(コアミ)	菊かおる会議室	
R4.10.12	火	19:30 20:40	いけよん	コアMTG	WEB	
R4.10.14	木	20:00 21:45	--	第3回全体会	WEB/4階講堂	「総合事業の現状と課題及び豊島区が目指すべき方向性」講演
R4.10.15	金	19:00 20:00	西部	コアMTG	WEB	
R4.10.20	水	17:30 19:15	東部	運営協議会(コアミ)	WEB/歯科医師会館	
R4.11.4	木	18:45 20:00	中央	コアMTG	WEB	
R4.11.11	木	19:00 20:30	アトリエ	コアMTG	WEB	
R4.11.13	土	13:30 14:30	いけよん	地域住民向け勉強会	WEB/ほんちようの郷・他	「としまる体操でみんなとつながろう」プチ講座ととしまる体操
R4.11.15	月	19:00 20:00	医師会	コアMTG	WEB	
R4.11.16	火	18:30 20:00	菊かおる	多職種交流会	WEB/菊かおる会議室	圏域内事業所オンライン交流会
R4.11.18	木	14:00 16:00	東部	ととが区民向け勉強会	区民ひろば駒込	演劇・体操・福祉用具展示体験会
R4.11.22	月	14:00 16:00	東部	ととが区民向け勉強会	区民ひろば仰高	「FCMって何する人?」「知ってほしい在宅医療でできること」講演
R4.12.6	月	18:00 18:30	ふくろう	コアMTG	WEB	
R4.12.6	月	19:30 21:00	医師会	コアMTG	WEB	
R4.12.7	火	19:00 20:00	西部	コアMTG	WEB	
R4.12.14	火	17:30 18:50	東部	運営協議会(コアミ)	WEB/歯科医師会館	
R4.12.27	月	19:30 20:15	いけよん	コアMTG	WEB	
R4.1.13	木	13:00 13:20	ふくろう	コアMTG	WEB	
R4.1.19	水	19:00 21:00	アトリエ	コアMTG(予演会)	WEB	
R4.1.24	月	19:00 20:45	医師会	多職種連携の会	WEB	「コロナ禍、乗り越えました!」WEB座談会・コロナ禍における医師会の役割
R4.1.24	月	19:30 20:20	いけよん	コアMTG	WEB	
R4.1.25	火	18:30 19:45	中央	コアMTG	WEB	
R4.2.7	月	19:00 20:00	--	第4回全体会	WEB	「高齢者領域の漢方薬～認知症周辺症状」講演
R4.2.10	木	19:30 20:30	いけよん	コアMTG	WEB	
R4.3.2	水	19:00 20:45	アトリエ	多職種連携の会	WEB	「ポストコロナに向けて活用できる社会資源」講演
R4.3.9	水	13:30 14:30	いけよん	池袋中学校授業	池袋中学校	「アボトース～さよならはいつしか確実に…～」中学生向け授業
R4.3.9	水	19:00 20:10	ふくろう	多職種連携勉強会	WEB	「総合事業について」講演
R4.3.15	火	17:30 18:40	東部	運営協議会(コアミ)	WEB/歯科医師会館	
R4.3.17	木	15:00 16:30	--	在宅医療連携担当者連絡会	WEB	ミニ講演 / 地域の医療機関と包括(医療職)との意見交換会
R4.3.17	木	18:30 19:30	中央	コアMTG	WEB	
R4.3.22	火	19:00 20:30	中央	多職種連携の会	WEB/4階講堂	「介護保険事業計画から総合事業を知ろう」講演・GW
R4.3.22	火	19:30 20:30	いけよん	コアMTG	WEB	
R4.3.28	月	19:00 20:00	いけよん	多職種向け勉強会	WEB/ほんちようの郷	「地域における災害時の医療福祉の体制について」講演

【別紙C】

地域における自宅療養者等に対する医療支援強化事業 実績報告（令和4年1月～3月分）

1. 実績報告

①自宅療養者に対する医療支援

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	
1月	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	3	0	5	4	5	1	0	0	3	5	2	10	3	1	7	55
2月	6	4	4	10	2	0	1	2	6	0	0	2	0	3	0	2	1	1	1	0	2	2	0	2	3	3	1	1	/	/	/	59
3月	2	3	0	2	0	0	1	1	5	1	1	0	0	0	1	2	1	1	2	0	0	0	2	1	3	0	0	1	1	2	5	38

※同一患者、同一医療機関の複数回診療等による事業対象外を含む

	1月		2月		3月	
	遠隔	往診	遠隔	往診	遠隔	往診
FUC	0	0	1	2	1	2
保健所	9	2	1	0	0	1
保健所(看)	3	2	0	1	0	0
入院調整本部	0	0	0	0	0	0
その他	39	0	53	1	34	0
	51	4	55	4	35	3
事業対象外	4	0	4	0	4	0

実績数	47	4	51	4	31	3
日中	41	1	42	4	29	3
夜間	6	3	9	0	2	0

②高齢者施設等における医療提供支援

・高齢者施設(介護老人保健施設・特別養護老人ホーム)等とミーティング

2. 関連会議・打ち合わせ 等

日にち	会議・研修名	開催方法/会場
毎週(金)	としま在宅感染対策チーム定期MTG	WEB
1/13	健康推進課感染症グループとの打ち合わせ	4階講堂
1/17	健康観察等支援事業説明会	WEB(4階講堂)

日にち	会議・研修名	開催方法/会場
1/28	第14回地区医師会感染症担当理事連絡会	WEB(6階会議室)
2/17	第16回地区医師会感染症担当理事連絡会	WEB(4階講堂)
3/4	第17回地区医師会感染症担当理事連絡会	WEB(6階会議室)
3/24	第18回地区医師会感染症担当理事連絡会	WEB(6階会議室)

2021年度 豊島区歯科相談窓口 実績報告書

(2021年4月～2022年3月)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	新規ケース	36	19	43	24	18	20	33	29	21	41	16	29	329
受付方法	電話	34	18	41	19	15	19	30	23	20	40	16	28	303
	メール	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	FAX	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	来所	1	0	2	5	2	0	3	6	1	1	0	1	22
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
依頼者	本人	7	3	12	12	6	6	9	12	5	9	5	7	93
	家族	9	8	14	6	5	6	18	4	7	10	3	5	95
	医療機関	4	0	4	2	1	0	1	2	1	5	0	3	23
	訪問看護ST	2	3	0	0	2	1	0	1	0	0	0	3	12
	居宅介護支援事業所	12	5	12	4	3	7	3	10	6	14	5	10	91
	高齢者総合相談センター	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3
	行政機関	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	3
	こども家庭支援センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	1	0	1	0	0	0	1	3	2	0	9	
依頼経路	医療機関	5	4	9	5	2	4	9	3	3	13	3	3	63
	訪問看護ST	3	3	1	0	2	1	0	1	0	0	0	3	14
	居宅介護支援事業所	14	5	12	3	4	7	4	11	5	14	5	10	94
	高齢者総合相談センター	1	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1	5
	行政機関	2	1	1	9	3	1	3	7	3	1	2	3	36
	在宅医療相談窓口	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
	こども家庭支援センター	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	1	6
	パンフレット	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3
	ホームページ	4	3	4	0	2	1	3	1	2	5	2	2	29
その他	6	3	16	7	4	5	11	6	6	6	2	5	77	
相談内容	在宅歯科	21	12	23	9	9	10	12	10	11	22	7	18	164
	障害者歯科	9	5	14	10	5	8	13	11	6	14	7	4	106
	連携	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	情報提供	6	2	6	5	4	2	7	8	4	5	2	7	58
	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
相談対応方法	電話	139	78	156	68	60	68	100	79	90	165	45	117	1165
	メール	0	0	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0	5
	FAX	45	23	42	14	21	24	21	26	25	43	12	40	336
	来所	1	0	4	7	2	0	4	7	1	2	0	2	30
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
転帰・調整先	あぜりあ歯科診療所	28	14	33	18	12	14	25	18	18	27	12	18	237
	病院(歯科口腔外科)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	病院(医科)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	診療所(歯科)	3	2	1	3	2	1	5	4	2	2	0	7	32
	診療所(医科)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	訪問看護ST	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	居宅介護支援事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高齢者総合相談センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	行政機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他(情報提供等)	10	5	6	10	7	3	9	11	4	9	10	9	93	
コーディネート数	ケース数	23	12	21	19	13	11	19	18	13	25	13	17	204

普及啓発および情報収集(件数)	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	4
------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

新聞掲載、広報としま掲載、各団体にパンフレット配布他

会議・研修等	会議	9	3	3	3	4	6	3	4	3	6	1	5	50
	研修	1	2	5	1	1	1	2	2	1	0	3	4	23
	講演会	1	0	2	3	1	1	5	2	3	1	2	3	24
	その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	合計	12	6	11	8	7	9	11	9	8	8	7	13	109

2022.5.31

一般社団法人日本医療コーディネーター協会

水木麻衣子

■令和4年度の豊島区在宅医療コーディネーター養成講座上級編企画案

①テーマ：

実例から学ぶ、在宅医療コーディネーションに必要な医療の知識

②コンセプト：

「豊島区在宅医療コーディネーター」のコンセプトは、患者家族のそばにいて自立支援を行うケアマネだからこそできる「意思決定支援」と「合意形成」を積極的に担っていくこと。基礎編では意思決定支援の考え方と在宅に関わる多職種が持つ知識や技能を学び、上級編では基礎編を修了した方が、医療コーディネーションの実例をもとに、在宅医療コーディネーションに必要な医療の知識を学ぶ。

③日程：

9月30日（金）9：30～12：30

10月28日（金）9：30～12：30

11月11日（金）12：30～15：30

12月22日（木）9：30～12：30

1月26日（木）9：30～12：30

④内 容：

	テーマ	内容（達成目標）	講師・アドバイザー
9/30	在宅医療における医療コーディネーション	在宅医療で医療コーディネーションが必要な場面をあげて、そこに必要な知識、技術、態度を整理する。	日本医療コーディネーター協会 水木麻衣子
10/28	救急医療の仕組みと救急救命医の役割	在宅医療において、救急医療とのかかわりは重要である。救急医療のシステムと医療現場の対応について知る	東京北医療センター 救急科救急救命医 中澤佳穂子先生
11/11		調整中	
12/22		調整中	
1/26	よく見かける病名”心不全”を知る	心不全の基本的な理解、必要な治療、慢性期の管理、ターミナル期の状況を知る	池袋大久保病院 循環器内科医 山根明子先生

【日程と講師選定中】

テーマ：緩和医療の仕組みと緩和ケア医の役割

内 容：在宅医療において、緩和医療とのかかわりは重要である。緩和医療のシステムと医療現場の対応について知る

テーマ：慢性疾患を持った方の悩ましい症状への対応（総合診療医）

内 容：緊急性はなさそうだけれど、いつもと何か違う気がする、様子がおかしいような気がする時に、役立つ知識を学ぶ。

令和 4 年度 在宅医療連携推進事業予算について

予算総額 40,448 千円 (対前年度比 813 千円減)

在宅医療推進関係事業経費

- ① リハビリテーション協議会事業
- ② 看護師会事務局委託
- ③ 在宅療養後方支援病床確保事業
- ④ 区民活動支援事業補助金
- ⑤ 医療用麻薬管理及び高度管理医療機器購入費助成
- ⑥ 多職種ネットワーク構築事業
- ⑦ 在宅医療連携推進会議予定回数 年度 3 回
- ⑧ 部会開催予定回数 年度 2 回程度
- ⑨ 多職種・専門職種間連携強化のための研修・講演会
- ⑩ 在宅医療コーディネーター研修予定回数 年度 5 回
- ⑪ 訪問看護体験研修
- ⑫ 訪問リハビリ体験研修
- ⑬ 在宅医療相談窓口事業
- ⑭ 区民公開講座
 - ・糖尿病区民公開講座 (医師会)
 - ・在宅療養区民公開講座 (医師会)
 - ・ふくし健康まつり同時開催講座 (薬剤師会)
 - ・看護師会区民公開講座
- ⑮ 在宅医療関係者交流会 (歯科医師会)
- ⑯ 在宅医療地域資源情報の更新
- ⑰ 在宅医療連携拠点関連業務
- ⑱ 在宅歯科相談窓口事業

服薬支援部会資料

令和4年5月31日

池袋あうる薬局相談報告

令和4年1月より4月まで

66件 一般の方、患者、医師、訪問看護師、介護事業所、薬局

相談内容

- ・小児薬用量、散剤への剤型変更について
- ・薬剤の併用、サプリメントの服薬について
- ・コロナ感染自宅療養者対応について
- ・ラゲブリオの処方、受診先、費用について
- ・PPEセットの提供について
- ・抗原検査キット在庫・価格について
- ・カフティーポンプ、キャドレガシーの貸出について
- ・医療機器・衛生材料の販売について

薬剤師会災害時情報共有システムについて

エストエイドというシステムの使用を検討しております。薬剤師会で薬局の被災状況、会員の安否確認、各薬局での勤務者の安否確認を行います。

また、救護所の開設情報、活動者名簿など管理、医薬品の在庫状況などをリアルタイムで情報を作成するとともに他からの閲覧ができるものです。行政や他の団体との連携も可能となっています。

参考に資料を添付させていただきます。

救護所での活動が必要な場合

スタンダードプラン以上で
使用可能になる機能について

1

エストエイドの機能紹介(抜粋)

スタンダードプラン以上で使用可能になる
エストエイドの機能の一部をご紹介します。

- 会員 : 災害時備蓄医薬品登録
- 救護所 : 救護所開設情報
活動者名簿
医薬品情報/周辺情報の把握
書類作成・管理
- 薬剤師会本部 : 救護所情報(ヒト・モノ)
チャット

2

【スタンダードプラン】 災害時備蓄医薬品登録 (薬剤師会専用)

会員システム(医薬品登録画面)

採用薬から登録

あなたの登録採用薬からインポート

※登録採用薬からインポートすると

選択リストから登録

※選択リストとは

薬局に普段置いている医薬品を選択登録下さい。
このページでは追加登録のみ可能です。削除は「登録保管薬リスト」から行って下さい。

全選択 全解除

医薬品名		
<input type="checkbox"/> カロナール錠200	<input type="checkbox"/> クラビット錠250mg	<input type="checkbox"/> ソフルーザ錠10mg
<input type="checkbox"/> タミフルカプセル75		

登録

救護所で医薬品が不足した際に、
救護所システムから
周辺薬局で調達可能な医薬品を
検索できるよう備蓄医薬品の登録を
行えます。

小分け・不動薬情報共有システム
e-STockを利用している場合、
登録採用薬情報からインポート可。

薬剤師会があらかじめ定めた
災害時に必要な医薬品リストから
選択して登録することも可能です。

3

【スタンダードプラン】 薬局保管薬検索 (薬剤師会専用)

薬局の在庫を有効活用！
災害用備蓄薬の負担を減らす！

医薬品登録情報
主な診療科目



薬局開閉局情報

救護所で医薬品が不足したとき、
近隣薬局から拠出を受けられるように
検索機能をご利用いただけます。

会員薬局が登録した医薬品の情報や、
主に応需している処方箋の診療科目から
必要な医薬品を持っている薬局を検索。

さらに被災の免れた薬局でなければ
医薬品の拠出が難しいため、
開閉局情報を踏まえて、医薬品を探せます。

4

救護所システム(開設場所変更画面)

救護所の設置場所変更

救護所名	AAA救護所
TEL	03-3680-8121
FAX	任意で入力可能
住所/施設名	東京都江戸川区船堀7丁目10-3 住所・施設名から検索

確認

設置場所 (マーカーをドラッグして設置場所変更可能)

急遽、予定外の場所で救護所を設営することになっても簡単に新たな設営場所の設定ができます。

新たな救護所の設置場所は、一般市民公開用のサイト上でリアルタイムに市民と情報共有。本部システムとも情報共有。

設営場所の変更は救護所システムで施設名・住所・地図上などから簡単に行えます。

事前に参集予定者を登録しておけば、活動管理はクリック操作のみで完了。参集者リストの参集回答を見れば、誰が参集できるのかも確認できます。

救護所参集(予定)者リスト

救護所システム(活動管理画面)

Q Search

名前	更新	参集回答/コメント	活動状況	
江戸川 太郎 (えどがわ薬局)	03/07 11:32	回答：行けます 家族の安否が確認出来ましたので参集場所に向かいます。	活動中	活動終了
佐藤 二郎 (エスト薬剤師会 会営薬局)	03/07 08:20	回答：行けます 3時間以内に行けます	✓活動中	活動終了
鈴木 三郎 (エスト薬剤師会 会営薬局)	03/07 10:01	回答：行けません 家族が大怪我の為、行けません	活動中	活動終了
中村 花子 (東京薬局)	未更新	回答：未更新 コメントなし	活動中	活動終了

活動管理と同時に活動者名簿が作成。名簿作成の手間は一切かかりません。
誰が・いつ・どこの救護所で・どれくらい活動したかの
証憑書類として名簿をご利用ください。

救護所名
AAA病院前救護
救護所システム(活動名簿)

活動日

活動者を追加登録

氏名	所属又は住所	連絡先	開始/終了	更新時間	活動時間
江戸川 太郎	えどがわ薬局	03-xxxx-xxxx	活動開始	12:00	06:00
			活動終了	18:00	
佐藤 三郎	エスト薬剤師会会営薬局	03-xxxx-xxxx	活動開始	07:30	10:00
			活動終了	17:30	
高橋 よし子	東京薬局	03-xxxx-xxxx	活動開始	08:00	11:00
			活動終了	19:00	

救護所で入庫処理した医薬品は、薬効分類ごとにリストされます。
ボタン一つでエクセル化できるので、医師との情報共有も簡単です。

救護所システム(保管医薬品一覧)

↓ ダウンロード

薬効分類	医薬品名	数量
217 血管拡張剤	アダラートCR錠20mg	100錠
396 糖尿病用剤	アマリール1mg錠	100錠
449 その他のアレルギー用薬	アレグラOD錠60mg	200錠
449 その他のアレルギー用薬	アレロック顆粒0.5%	1000g
261 外皮用殺菌消毒剤	オスバン消毒液0.025%	1000mL
222 鎮咳剤	カフコデN配合錠	100錠
223 去たん剤	カルボシステイン錠250mg「テバ」	100錠

災害用備蓄医薬品を救護所ごとに初期在庫医薬品として登録できます。
使用期限を登録すると、期限が一年以内になると自動メールでお知らせされます。

AAA救護所の初期在庫リスト

薬剤師会本部システム
(初期在庫一覧)

↓ダウンロード

Search

薬効分類	医薬品名	数量	ロット	期限	数量変更	削除
396 糖尿病用剤	アマリールOD錠1mg	380錠	ABC1234	2025/12	変更	削除
131 眼科用剤	クラビット点眼液0.5%	150瓶	DEF5678	2023/07	変更	削除
624 合成抗菌剤	クラビット錠250mg	100錠	GHI1357	2024/10	変更	削除
624 合成抗菌剤	レボフロキサシン内用液250mg 「トーワ」	100包	JKL9753	2026/06	変更	削除

9

救護所システム(活動報告書作成画面)

2. 基本事項：活動場所におけるライフライン・物資供給状況

通信可能手段（複数選択可）：固定電話 FAX 携帯電話 防災無線 インターネット その他

ライフライン

電気：通電 停電 自発

上水道：通水 断水

下水道：平常 異常あり

ガス：平常 異常あり

燃料等の補給（複数選択可）：あり なし

3. 避難所の状況

避難者数（概算）：名

避難所責任者：

生活衛生状況

収容状況：混雑 定員前後と思われる かなり余裕がある

避難者の状況：落ち着いている 混乱

トイレ：平常 異常あり

居住区域（プライバシー）：許容範囲 問題あり

通路：平常 異常あり

活動報告書はシステム内で作成！
報告書の内容は作成と同時に
災対本部と情報共有。

様式は、
東京都福祉保健局作成の
マニュアル様式！

10

【スタンダードプラン】 (薬剤師会専用) エストエイドの医薬品管理

薬局との書類のやり取りもシステム内で行えます。
入庫作業を救護所システムで行うと医薬品受領書が自動作成！



11

【スタンダードプラン】 医薬品関係は薬剤師会専用 多様な報告書に対応

準備されている様式

- 様式1 活動報告・業務引継書
- 様式2 災害活動薬剤師班名簿
- 様式3 医薬品等供給要請書
- 様式4 医薬品等発注書
- 様式5 入出庫管理票
- 様式6 災害処方せん
- 様式7 薬局拋出医薬品受領書
- 様式8 拋出医薬品弁済伝票

救護所で活動すると、
多くの書類の作成が必要になります。

活動内容をスムーズに引き継ぐための
報告書・引継書をはじめ、
活動班名簿や、医薬品の受領書など
後々の弁済に関する証憑書類も
システム内で作成・保存可能です。

12

各救護所の情報(ヒト)について

本部システム (救護所毎の活動状況と活動人員)

1 活動中 1 本日終了 閉鎖 未更新



救護所名	詳細	活動人数	増員(見込)
1 AAA救護所	詳細	5/11	3
2 BBB救護所	詳細	0/5	3
3 CCC救護所	詳細	2/3	1
4 DDD救護所	詳細	1/3	2
5 EEE救護所	詳細	0/7	0
FFF救護所	詳細	0/0	0

分子：現在の参集人数
分母：当初の参集予定人数

参集可能で未到着の人数

本部システムでは
地図上で救護所毎の
班の活動状況を視覚的に確認！

各救護所の参集状況や
参集者の詳細を把握。

参集確認の結果から、
参集可能と回答として
まだ救護所に到着していない
人数を増員見込数として把握。

最終的な参集人数を
見越して人数調整が可能に。

各救護所の医薬品(モノ)について

災对本部システムでは、救護所全体の医薬品を把握できます。
例えば、各救護所の医薬品の多寡を確認して、
救護所間の医薬品の移動も検討可能です。

各救護所の保管薬リスト 本部システム(救護所毎の医薬品の閲覧)

ダウンロード

Search

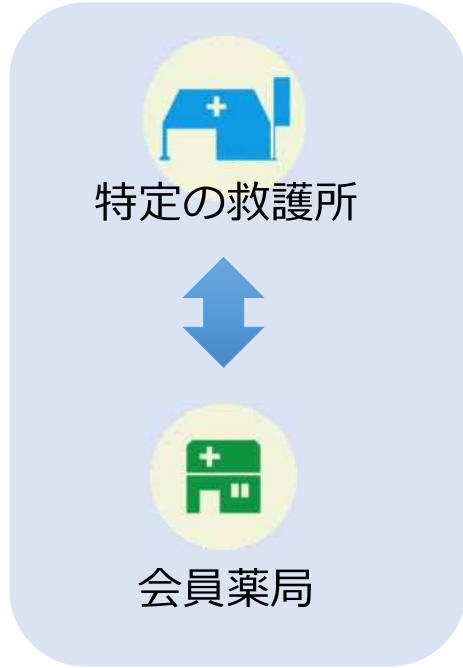
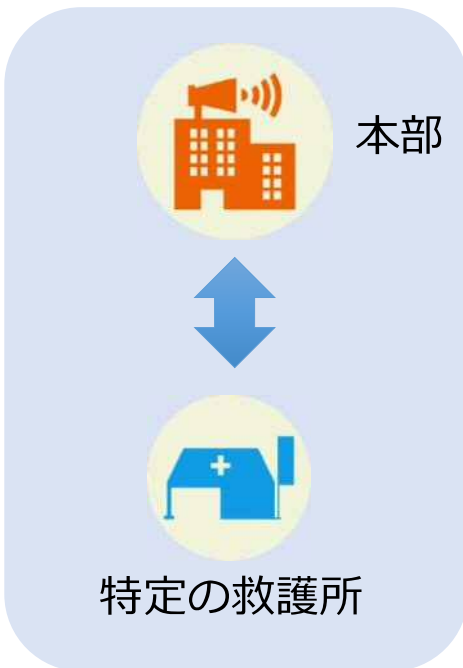
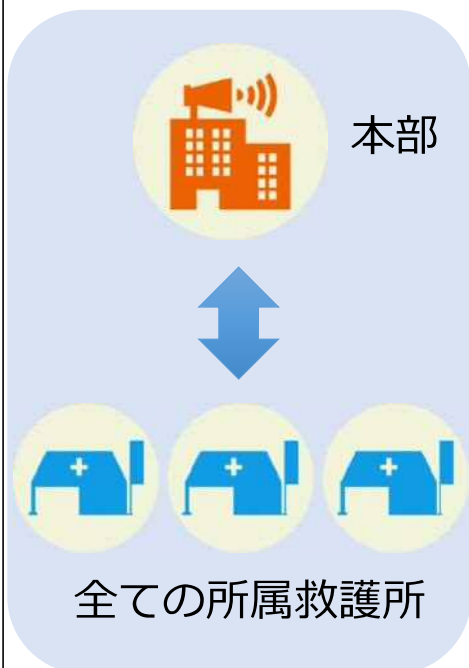
救護所名	薬効分類	医薬品名	数量
小松川病院前救護所	112 催眠鎮静剤/抗不安剤	10mgセルシン錠	98錠
西村記念病院前救護所	112 催眠鎮静剤/抗不安剤	10mgセルシン錠	1錠
葛西昌医会病院前救護所	112 催眠鎮静剤/抗不安剤	2mgセルシン錠	70錠
森山記念病院救護所	112 催眠鎮静剤/抗不安剤	2mgセルシン錠	10錠
小松川病院前救護所	112 催眠鎮静剤/抗不安剤	5mgセルシン錠	99錠

通信手段として、チャット機能をご利用いただけます。

① 全ての救護所と

② 特定の救護所と

③ 会員薬局と



より多くの情報を収集するために

プレミアムプランで
使用可能になる機能について

本部システム(被災状況MAP)



本部システムの被災状況MAP機能なら、停電や断水、浸水の地域を視覚的にもわかりやすく地図表示。

どの地域が被災しているかを一目瞭然で判断することができます。

停電から復旧したエリア

停電中のエリア

救護所システム(周辺MAP画面)



災害時に重要情報となる通行できない道路情報を

- ① 自治体
- ② 三師会災対本部
- ③ 救護所

の3極で情報共有できます。

不通道路の入力作業もクリックのみ完了できます。

近隣医療機関・薬局へのルート案内

救護所システム(ルート案内 印刷画面)



施設名 : ▲▲薬局
 住所 : 東京都江戸川区平井B-B-20
 電話 : 03-0000-0000

徒歩ルートの表示は Beta 版です。注意 - このルートには歩道のない道が含まれている可能性があります。

0.3 km, 約 4分

- | | |
|------------|------|
| 1. 北東に進む | 48 m |
| 2. 左折する | 57 m |
| 3. 左折する | 14 m |
| 4. 歩道を進む | 19 m |
| 5. 屋内通路を進む | 90 m |
| 6. 左折する | 54 m |
| 7. 右折する | 15 m |
- 目的地は前方左側です

救護所から

近隣の医療機関までの道のりを自動表示！

急性期以降、周辺の医療機関・薬局が保険診療・保険調剤を開始した場合、医療機関・薬局への案内も必要です。

急性期以降は地域外の方々も救護所で活動し始めます。

誰でも簡単に案内が可能になり、地域の保険診療・保険調剤への早期の復帰をサポートします。

調剤録・シール発行

調剤録

患者	氏名 (カタカナでの記載も可)	医療救護所等の名称・所在地
	生	処方医師が所属する医療支援チーム等の名称
処方	交付年月日	処方医師氏名
		連絡先(スマートフォン・携帯電話番号等)
備考	患者連絡先(スマートフォン・携帯電話番号等)	
調剤済年月日	調剤した薬剤師氏名	調剤した薬剤師班
調剤所の名称所在地	<input type="checkbox"/> 医師がこの処方せんを発行した医療救護所等と同じ <input type="checkbox"/> その他(余白へ具体的に記載)	<input type="checkbox"/> 調剤した薬剤師の所属する薬剤師班等の名称 <input type="checkbox"/> その他(余白へ具体的に記載)

※ この書類は、調剤を行なった場所(医療救護所の調剤所等)で保管してください。

東京都福祉保健局作成の災害時薬剤師班活動ガイドライン(H31.3月)の災害用処方せんと同じフォーマットで調剤録が作成可能です。

同時にシールプリンターがあれば薬袋用シール・お薬手帳用シールの発行も可能です。

災害時情報共有システム eST-aid(エストエイド)について

～地域薬剤師会～



エスト株式会社

1

エストエイドの目的

被災地域

医療資源の有効活用



被災した地域薬剤師会での使用を目的に
江戸川区薬剤師会と共同開発した
薬剤師が考えた災害用ツールです。

自治体や三師会との
情報共有にも対応しております。

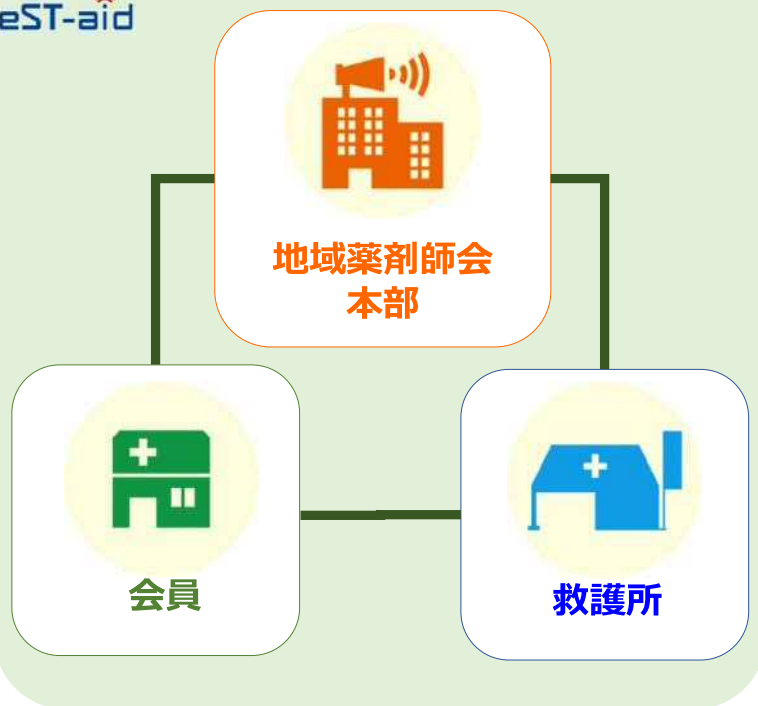
簡単な入力作業で、
情報共有を迅速に行い、
災害時の医療関係者の負担を減らします。

2

エストエイドの構成①



3つのシステムで情報共有



エストエイドを支える3システム

- 1) 薬剤師会本部システム
- 2) 救護所システム
- 3) 会員システム

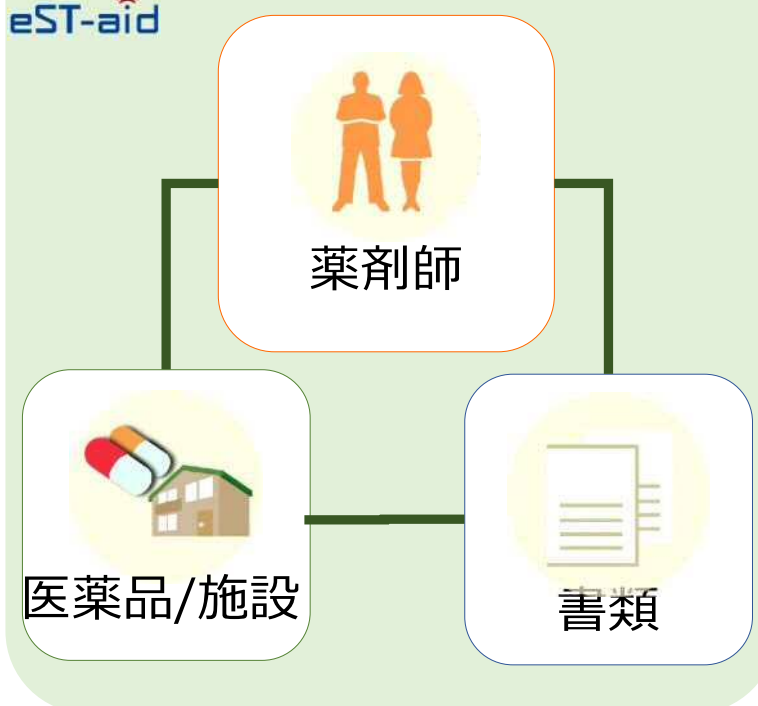
3つのシステムがそれぞれの立場に合った機能を提供します。

3

エストエイドの構成②



3種類の情報を共有



エストエイドでは、

- ・ヒト(薬剤師)
- ・モノ(医薬品や薬局)
- ・書類

の3つの情報を薬剤師会本部、救護所、会員の3つのシステムを通して、収集・共有します。

4

エストエイドの地域連携(自治体&三師会)



自治体



地域薬剤師会

本部システム



地域医師会



地域歯科医師会

エストエイドは、
三師会が収集した情報を
自治体と自動共有することで
報告する労力を軽減します。

災害時には雑務が大幅に増える為、
手間を減らすことが重要です。

5

都道府県薬と地域薬の連携



都道府県薬剤師会



A地域薬剤師会



B地域薬剤師会



C地域薬剤師会



D地域薬剤師会



E地域薬剤師会



F地域薬剤師会

エストエイドは、
地域薬剤師会が収集した情報を
都道府県薬剤師会と自動共有することで
報告する労力を軽減します。

6

エストエイドの機能紹介(抜粋)

エストエイドの機能の一部をご紹介します。

- 会員 : 薬局内安否確認
薬局開閉局・被災情報
チャット
- 救護所 : (当該資料では割愛します)
- 薬剤師会本部 : チャット

7

薬局内安否確認①



A薬局

ログインID : AAAA
ログインパス : xxxxx

会員店舗ごとに
会員システムのアカウントをご用意



B薬局

ログインID : BBBB
ログインパス : yyyyy



C薬局

ログインID : CCCC
ログインパス : zzzzz

8

薬局内安否確認②

従事者を3つに分類



① 薬剤師
(安否確認要員)



② 薬剤師 (その他)



③ 薬剤師以外

薬局従事者全員をご登録いただけます

- ① 薬剤師会が安否閲覧可能な薬剤師
- ② ①以外の薬剤師
- ③ 薬剤師以外

②・③の方の安否状況は
薬剤師会では閲覧できませんが、
会員システムで自局の全従事者の
安否を閲覧できます。

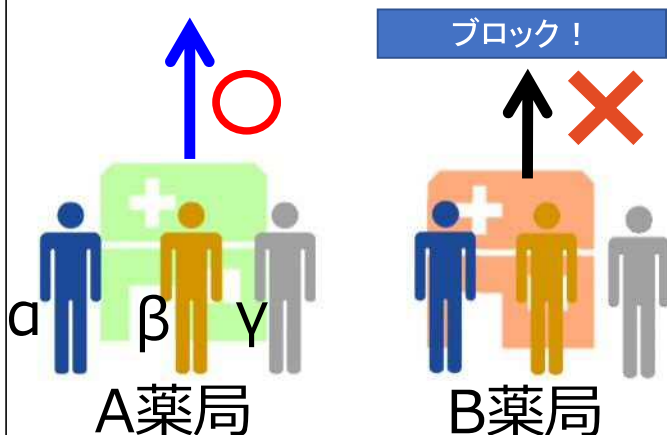
薬局内安否確認③

A薬局だけの情報

薬剤師 α : 無事
薬剤師 β : 負傷
事務員 γ : 無事

A薬局の方々だけの
安否確認サイトとして
会員システムをご利用いただけます。

薬局内の従事者の安否情報は
従事者全員が互いに確認できます。



他薬局の方はA薬局の方々の
安否情報を見られません。

薬局内安否確認④

会員システムで、自分の薬局の従事者全員の安否状況を確認できます。

全体状況

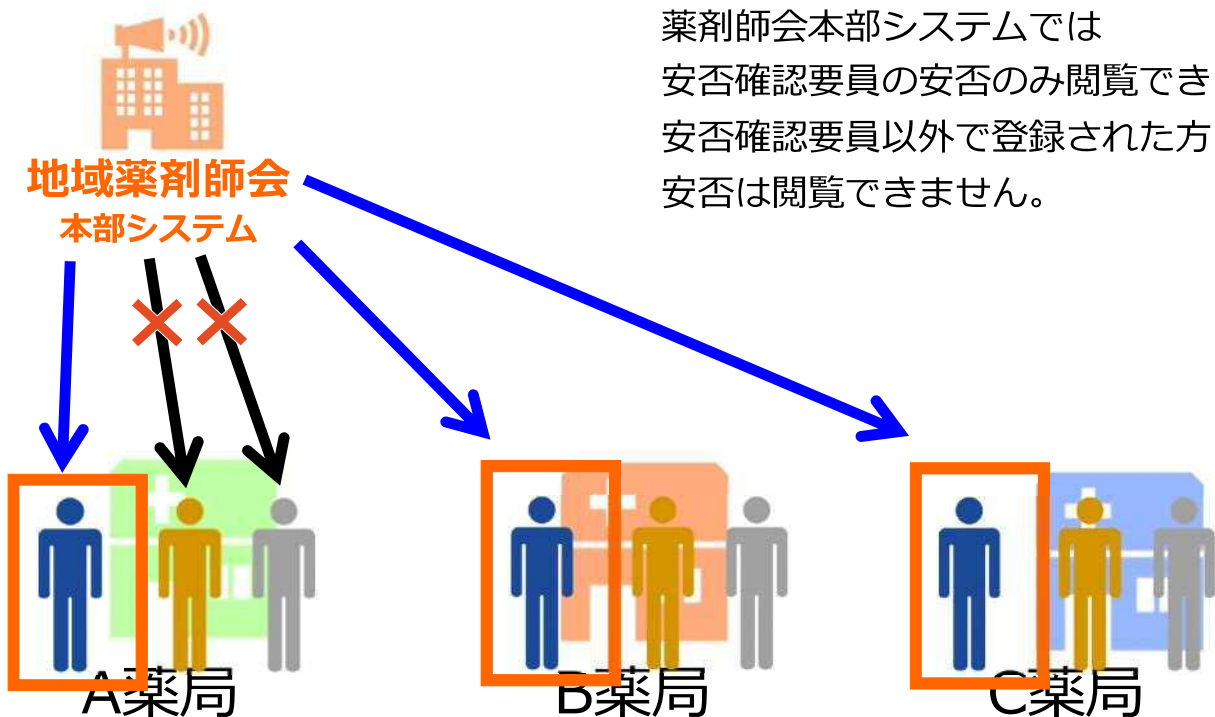
会員システム(従事者安否状況)

薬剤師			薬剤師以外		
無事	負傷	未更新	無事	負傷	未更新
4/4	0/4	0/4	3/3	0/3	0/3

従事者リスト

氏名	更新	安否回答/コメント	更新/初期化/削除
●山●子 (安否確認要員)	01/21 08:21	状況：無事 家族も無事です	<div style="display: flex; gap: 5px;"> 安否 初期化 削除 </div>
●田●男 (安否確認要員)	01/21 08:20	状況：無事 薬局には明日行きます	<div style="display: flex; gap: 5px;"> 安否 初期化 削除 </div>

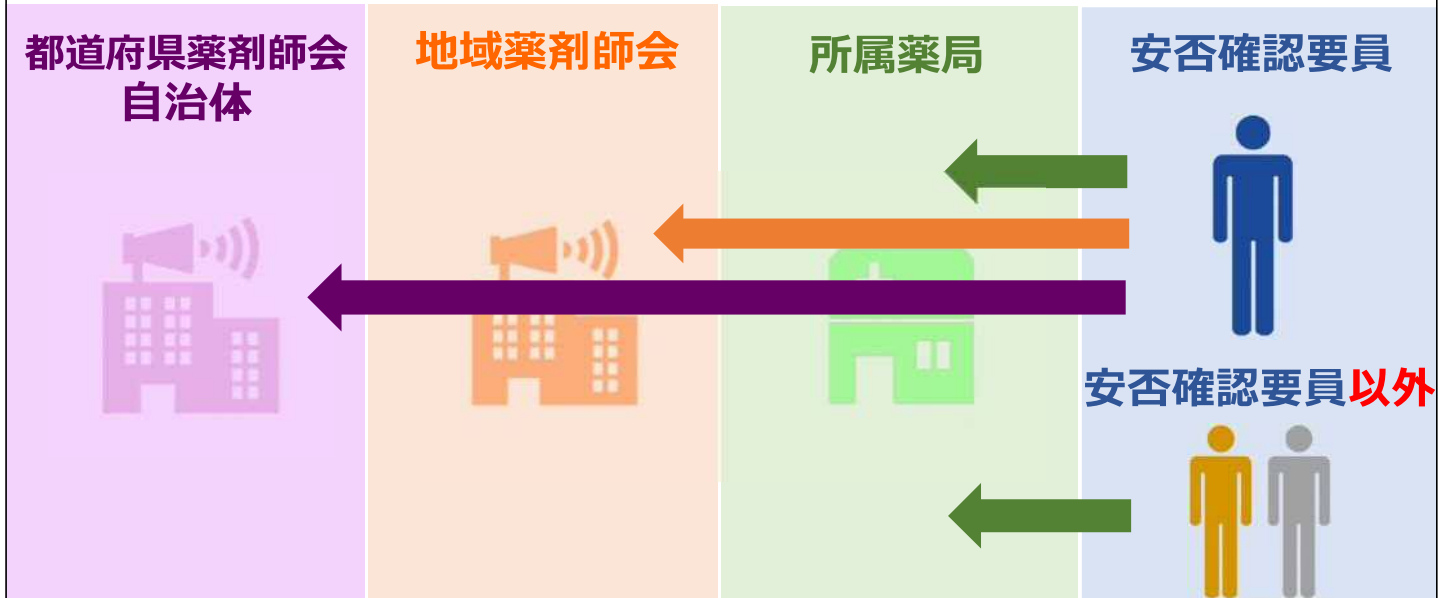
会員安否確認



薬剤師会本部システムでは安否確認要員の安否のみ閲覧できます。安否確認要員以外で登録された方々の安否は閲覧できません。

安否情報の共有

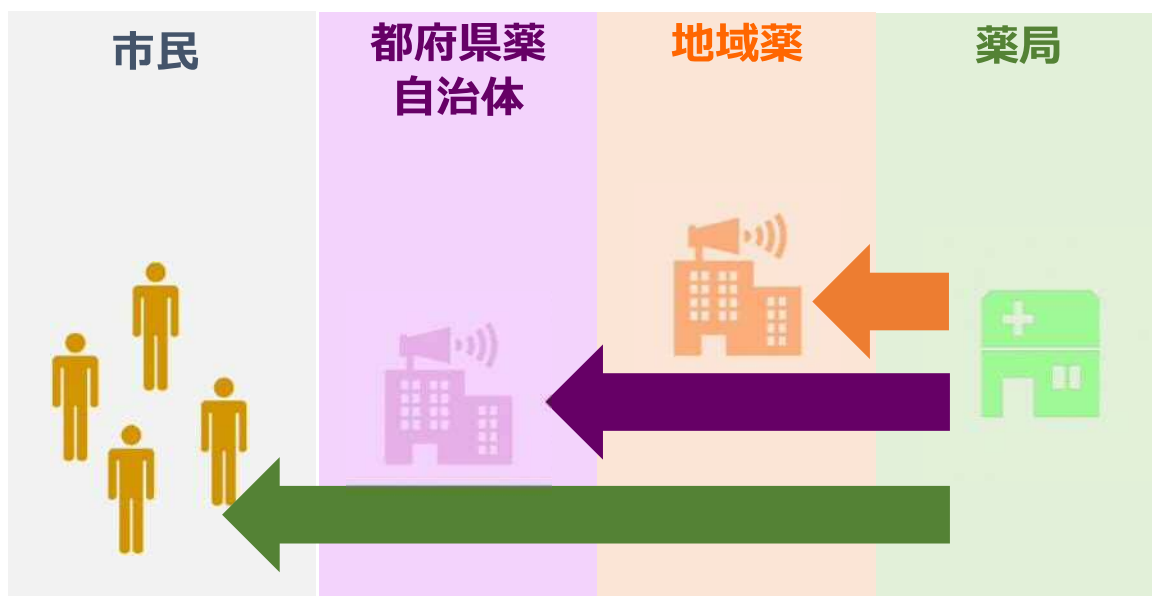
エストエイドで更新した安否情報やコメントは、
安否確認要員であれば、全関係者と安否情報を共有。
安否確認要員以外は、自分の所属の薬局内のみで情報共有。



13

薬局開閉情報の発信と共有

薬局の開閉情報も、情報更新と同時に全関係者と情報共有。
専用サイトを通して、市民にも情報公開できます。



14

災害時医療機関・薬局マップ

一般公開用マップ



一般公開用の地図ページを弊社が準備！

一般市民に対して、災害時の薬局開閉情報を公開

三師会で活用すれば
一般市民は同じページで
医院・歯科医院の診療情報も
確認できるようになります。

15

各薬局からの詳細な情報



- 会員によるリアルタイム更新
- 更新日時も表示
- 開局時間まで一般市民に案内
- コメントも自由に変更可能

市民向けコメントとは別に
薬剤師会に補足事項をコメント可能

16

その他被災情報の確認

一般非公開情報



停電



断水



浸水

厚生労働省が
情報提供を求める会員薬局の
停電・断水・浸水などの
被災情報も確認できます。

会員の開閉・被災状況把握

会員の営業状況

薬剤師会本部システム(全体把握)

詳細				
会員数	開局更新数	閉局更新数	未更新数	更新率
85薬局	22薬局 (26%)	43薬局 (51%)	20薬局	76%

停電	断水	浸水		毒劇物	
		床上	床下	保管庫水没	流出
22薬局	19薬局	22薬局	7薬局	23薬局 (取扱：24薬局中)	21薬局 (取扱：24薬局中)

薬剤師会本部システムで
全体の開閉・被災状況を
簡単に確認できます。

開局数や、停電数も
一目で確認できます。

全体

薬剤師会本部システム(個別把握)

ダウンロード

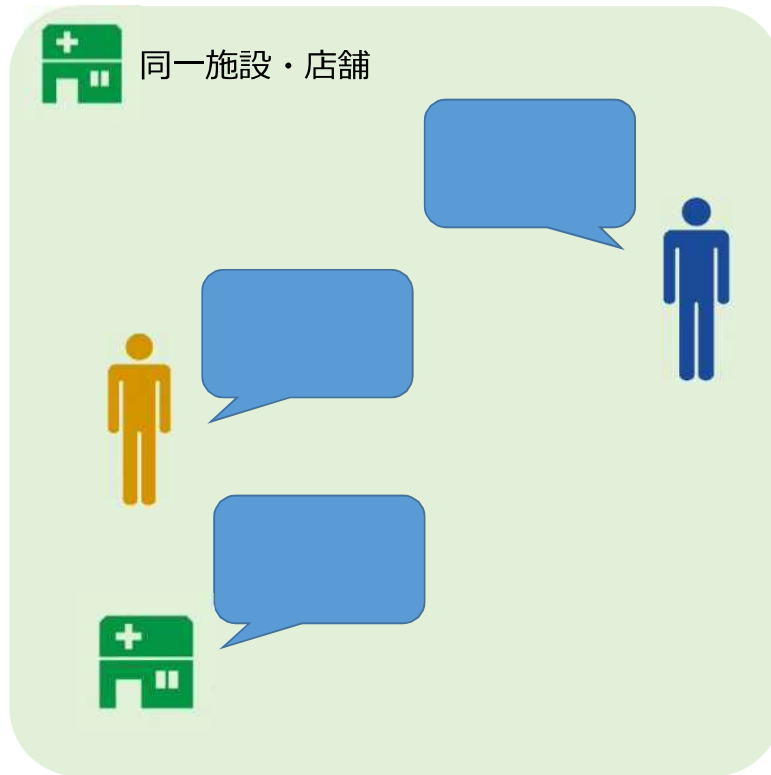
Search

薬局名	更新	状況	情報更新時のコメント	自治体報告事項
〇〇薬局 (北小岩)	12/27 18:05	閉局(終)	薬剤師会により更新された情報です。	停電：有、断水：有、浸水：床上浸水 毒劇：取扱有、毒劇保管庫の水没：有 毒劇物の流出：不明
〇▲薬局 (東葛西)	01/07 10:51	閉局(-)	薬剤師会により更新された情報です。	停電：無、断水：無、浸水：無 毒劇：取扱無
▲■ファーマシー (春江町)	01/09 16:26	通常営業 (1名)	本日より14日間は通常通りとなります。	停電：無、断水：無、浸水：床下浸水 毒劇：取扱有、毒劇保管庫の水没：無 毒劇物の流出：無

会員個別の
詳細情報も確認できます。
ボタン一つで
エクセルデータに！

チャット機能①

会員システムでは、従事者間のチャットが可能です。



19

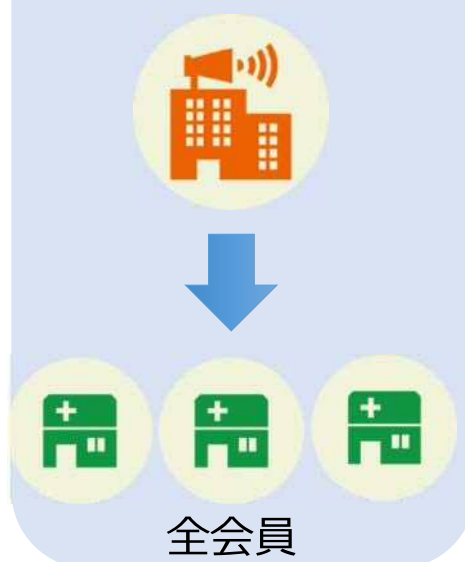
チャット機能②

本部システムでは、様々な相手とチャット可能です。

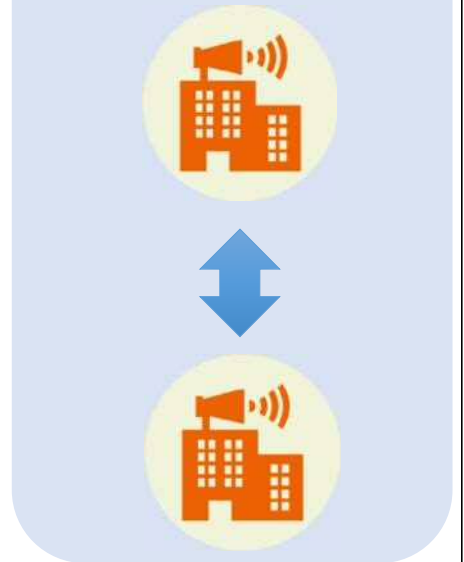
① 他職種・自治体と



② 会員へ一斉通知



③ 薬剤師会本部内



20

他団体との連携

元々エストエイドは
単独運用できるよう開発されました。

現在は他団体との情報共有を最適化し
迅速な災害対応をサポートします。



21

簡単な操作性



災害時に
誰でもエストエイドを
使えるように**簡単**操作！

22

初回の安否確認訓練結果

いずれも80%以上の応答率となっています。

	A薬剤師会	B薬剤師会	C薬剤師会
安否要員数	119名	129名	52名
安否確認	111名 (93.3%)	105名 (81.4%)	45名 (86.5%)
会の規模 (会員薬局数)	150超	150超	50超
安否要員	・ 災害支援する薬剤師	・ 災害支援する薬剤師 ・ 管理薬剤師	・ 管理薬剤師

23

全ての操作がスマホで可能！



災害時にすぐ使えるよう、
エストエイドは、
スマホで使用可能！



複数人の
同時ログインも可能！

スマホから パソコンから タブレットから

24

エストエイドの契約

契約は団体毎になります。



25

普段から使える機能①

下記の機能も無料でご利用いただけます。

- ① 会員へのお知らせ
- ② 小分け・不動薬の情報共有
- ③ 薬局で広告収入獲得
- ④ 勤怠管理

26

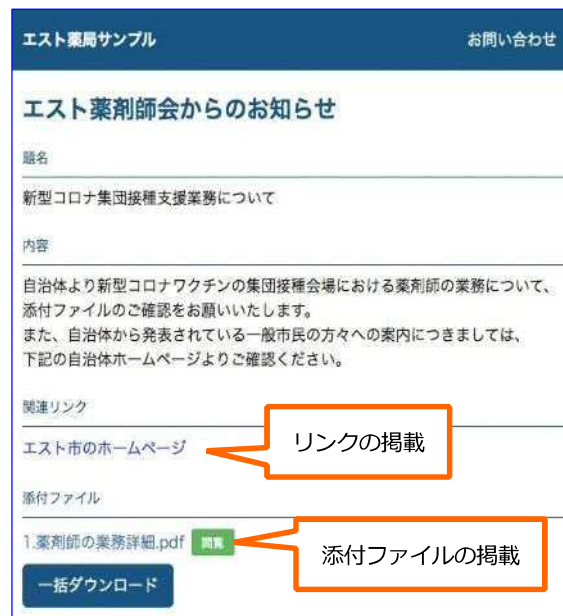
会員へのお知らせ

お知らせ更新時に、メールで薬局や会員薬剤師にお知らせ内容を案内可能です。

会員システムのトップページ画面例



お知らせ内容の画面例



お知らせ一覧の画面例



会員へのお知らせ

薬局のメールアドレスだけでなく、
従事する薬剤師のメールアドレスにも会員へのお知らせは通知されます。

	A薬剤師会	B薬剤師会	C薬剤師会
会員薬局数	100店舗	146店舗	54店舗
1通あたりの メール宛先数	122	231	58
2022年3月	15通	23通	11通
2022年4月	15通	13通	9通

◎売買手数料なし

弊社は売買に入りませんので、手数料もかかりません。
相手方の薬局と直接やり取り可能です。

◎クローズな環境

所属する薬剤師会会員しか情報にアクセスできません。

◎発注書/領収書/譲受書の発行

手書きやExcel等で作成している場合は、作業を簡略化できます。

薬局で広告収入獲得

①商品サンプル



②チラシ入りレジ袋



薬局で患者様に
商品サンプルや、
チラシ入りのレジ袋を
手渡しするだけで、
謝礼を差し上げます。

チラシ入りレジ袋の
レジ袋は無料で差し上げます。
プラス謝礼を
受け取ることが可能です。

自治体連携キャンペーン

キャンペーン期間中にお申し込みで、
自治体用ID/PASSを
自治体へ**無料**でプレゼント！

※ キャンペーン期間は未定です。

予告なくキャンペーンは終了いたします。

※ 自治体より別途利用申込書が必要です。

31

導入・運用サポート体制

導入の**手間がかからない**サポート体制

1. システム導入時の案内状の雛形
2. 防災訓練時の案内状の雛形
3. 操作不明時には、弊社が直接会員様から
問い合わせを受ける体制を構築

32